

国際ロータリー第2650地区 松原 六郎ガバナー

公式訪問に際しての報告書

2020～2021



令和2年 10月30日(金)
ウェスティン都ホテル京都

京都東山ロータリー・クラブ

〒605-0052
京都市東山区粟田口華頂町1
ウェスティン都ホテル京都 6F
TEL(075)762-5630
FAX(075)752-3309

目 次

会長のメッセージ	R. I. 会長	ホルガー・クナーク
地区活動方針	ガバナー	松原 六郎
会長報告	会 長 (理事・役員)	本田 修造…… 1
幹事報告	幹 事 (理事・役員)	村岡 正浩…… 2
会計報告	会 計 (役員)	竹之内米貴…… 7
S. A. A. 報告	S. A. A. (役員)	中村 吉晴……15
クラブ管理運営委員会報告	委員長 (理事)	小森 直之……16
クラブ奉仕・出席委員会報告	委員長 (理事)	吉田 武雄……17
親睦活動委員会報告	委員長	井上 正博……18
プログラム委員会報告	委員長	中川 公孝……19
会報・記録委員会報告	委員長	深海 季生……20
姉妹クラブ委員会報告	委員長	郡 正樹……21
ニコニコ箱委員会報告	委員長	澤田 敦子……22
奉仕プロジェクト委員会報告	委員長 (理事)	福留 幸一……23
社会奉仕委員会報告	委員長 (理事)	青山 真由美 ……24
国際奉仕委員会報告	委員長 (理事)	山田 幸一郎 ……25
職業奉仕委員会報告	委員長	松井 信五……26
青少年奉仕委員会報告	委員長 (理事)	安倍 秀風……27
インターアクト委員会報告	委員長	寄本 猛……28
会員増強委員会報告	委員長 (理事)	岡武 和暁……29
規定審議委員会報告	委員長	中村 弘吉……35
ロータリー情報委員会報告	委員長	谷川 博造……36
会員選考委員会報告	委員長	中村 翠嵐……37
広報・雑誌委員会報告	委員長 (理事)	村田 好謙……38
ロータリー財団・資金推進委員会報告	委員長	井川 正隆……39
米山記念奨学委員会報告	委員長	池田 敏子……40
京都マラソン委員会報告	委員長	中西 敏之……41
クラブ戦略策定委員会報告	委員長 (理事)	坂田 均……42
財団補助金委員会報告	委員長	山田 幸一郎…43
55周年準備委員会報告	委員長	小森 直之……44
会 員 名 簿 ……………		45

2020-21年度 国際ロータリー会長

ホルガー・クナーク氏のプロフィール&メッセージ

Holger Knaack (ホルガー・クナーク)

Herzogtum Lauenburg-Mölln ロータリークラブ所属

(ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルン RC) ドイツ



1992年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金／大口寄付アドバイザーを務めています。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEOであり、125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャーです。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、Gut Grambek ゴルフクラブの会長を務めた経験を持ちます。さらに、カール・アダム財団の会長で創設者でもあります。

スザンヌ夫人とともにメジャードナーであり、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援しています。

クナーク氏は、会員基盤を強化するためにはロータリーが女性会員数を増やし、ローターアクターのロータリークラブへの移行に焦点を当てる必要があると話します。「優秀なローターアクターが大勢いるにも関わらず、ロータリークラブに入会するのはほんのわずかです」とクナーク氏。

ロータリーの「世界を変える行動人」キャンペーンは、ロータリーが公共認識を高める上での新しい可能性をもたらすとクナーク氏は話します。「それぞれの地域性や文化を尊重しつつ、ロータリーの国際的なイメージを伝えるのに最適なキャンペーンです」



2020 年国際協議会 RI 会長エレクトのテーマ講演

国際ロータリー会長エレクト

ホルガー・クナーク

2020 年 1 月 20 日

14 年前、ロータリーはここサンディエゴで初となる国際協議会を開催しました。当時ガバナーエレクトだった私は、今皆さんがおられるところに座り、待ち受ける責務とリーダーとしての挑戦で緊張しておりました。

2020 年となった今、サンディエゴで開かれる最後の国際協議会でも、やや緊張気味です。私にとっては今回のほうが責務が大きいからです。しかし、可能性も大きいのです。これからのあらゆる機会を皆さんと共有できることを、とても楽しみにしています。

新たなリーダーシップの年度とともに地区の重要な仕事が終わってしまわずに、さらに注力されていくよう、皆さんはチームの一員となって年度を越えて協力します。

私もチームの一員です。

ロータリーの成長に対するマーク・マローニー会長の強い決意を受け継いでいけることを誇りに思います。とはいえ、数字を掲げて成長を求めるようなことはしません。その理由はごく単純です。これまで数字を掲げて成長を求めるたびに、失敗に終わってきたからです。皆さんには、数字にこだわる代わりに、有機的かつ持続可能なかたちで、いかにしてロータリーを成長させることができるかを考えていただきたいと思います。いかに現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募れるか。そして、立ち足かかる課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。ポリオ根絶の取り組みによって世界でロータリーへの認識が高まっているこの絶交の機会に、行動を起こさなくてはなりません。「太陽が出ているうちに屋根を修理しなければならない」のです。

多くの意味で、ロータリーは素晴らしい状態にあります。財務も健全です。財団は、世界で最高の慈善団体の一つに数えられています。グローバル補助金は増え続け、ロータリーは年々、国際的な活動に注力するようになっていきます。

ロータリーはまた、興味深いかたちで進化しています。今では、アジアのロータリアン数が北米のその数を上回っています。しかし、この傾向が続けばリスクもあります。特に人口の高齢化が進む地域で、ロータリーが衰退し、老齢化しています。

何もせずにこれまでの功績に満足していることはできません。デジタル革命が私たちにもたらした打撃は、予想をはるかに超えています。これまでもこの課題に直面していましたが、十分な対応が取られてきませんでした。

最近、ニューヨーク州ロチェスターでロータリアンの方々にお話しする機会がありました。コダックの元幹部もそこに出席していました。その方によると、写真がいずれデジタルに移行するだろうと皆わかっていたものの、実際にそれほど早くそれが起こるとは予期していなかったそうです。業界の世界的リーダーだった同社は、わずか数年で倒産してしまいました。

時間は、私たちのためにスローダウンしてくれません。

とはいえ、私たちは急速な変化に負けません。この機会をとらえてロータリーを成長させ、より強く、適応力を高め、中核的価値観により沿ったロータリーとなるのです。

ドイツで私たちは、ロータリーは価値を共有し、高潔な心をもつ人のコミュニティであると考えています。人びとをロータリーに引きつけるのは、友情と人脈づくりの機会です。だからこそ、クラブが強いのです。奉仕の力は強いクラブから生まれます。

「四つのテスト」は、客観的に物事を決める上で助けとなります。その要は、内省です。時に、自分の目を見たことが真実であるかどうかさえわからなくなることがあります。しかし、「四つのテスト」のおかげで、私たちはこう自問します。「自分は正直か」「自分のしていることは正しいか」、と。これは大切なことです。では、自分に正直であるなら、将来を考えたとき、待ち受ける課題に取り組むためにロータリーは十分に手を尽くしていると言えるでしょうか。

ロータリーは変わらなければなりませんし、必ず変わります。古き良きロータリーではなくなったと文句を言うロータリアン仲間がいたとしても、変わらなければならないのです。ポール・ハリスが言ったように、時に革命的でなければなりません。そして、革命的であるべきときは、まさに今なのです。その一つの方法は、新クラブのモデルをつくり、ロータリー会員であることの意味を考え直すことです。新クラブの設計者は、若い人たちであるべきです。

多くの若者にとって、一緒に座って食事をするのは、一番良い例会の方法ではありません。この方法で100年以上例会を開いてきたからといって、それが唯一の方法であるわけではありません。例えば、スザンヌが所属するクラブは地元のEクラブですが、週1回、オンラインで例会を行い、スマートフォンのアプリで連絡を取りあい、顔を合わせるのは月1回です。

スザンヌのクラブの会員は、27歳から70歳にわたります。私は、ロータリークラブのこのような世代の多様性が好きです。多世代のクラブ、これこそが理想です。これに成功するクラブもあるでしょうが、若い世代のニーズに応じてはじめて可能となります。

新しいアプローチに心を開かなくてはなりません。若い人たちのためにユニークな新クラブをつくることは、解決策の一部にすぎません。皆さんには、これを実施する力があります。これが成功するかどうかは、皆さん次第です。新しいロータリークラブの結成は、地区ガバナー特有の責務です。国際ロータリーが既に変化を受け入れた今、これらの新クラブを実現できるかどうかは皆さんにかかっています。

ところで、若い世代の声を聞き、既存クラブへの入会を若い世代にとってより魅力的なものとする一つの方法は、環境にもっと焦点を当てることです。オーストラリアの山火事など、近年の災害により、断固たる行動を取ることの重要性が浮き彫りとなっています。過去3代の会長は、環境保全にロータリーがより力を入れるべきであることを強く主張しました。できることは数多くあります。プラスチックの消費を減らすこと、自宅やオフィスの冷房や暖房を効かせすぎないこと、ドイツの高速道路で飛ばしすぎないこと……。ロータリーは奉仕プロジェクトに環境保護や持続可能性を既に組み入れています。これらの問題をもっと優先させなければなりません。若い人たちは、私たちから行動へのインスピレーションをもらうことを待ち望んでいます。

今の若者は、奉仕を楽しみ、活動的でありたいと望んでいます。この傾向をローターアクトに見ることができます。ローターアクトは今や、私たちと同じく、国際ロータリーの一部です。作為的な年齢制限は廃止されました。自分たちに一番合うロータリーの体験はどのようなものかを、ローターアクト自らに決めてもらおうではありませんか。ローターアクトと一緒に活動したことのある方なら、この若者たちが聡明で、活発で、行動力のある人たちであることを知っているはずで、ローターアクトは、テンポが速く、より活動的で、せっかちです。この「せっかち」は、長所です。今すぐに結果を出したいから、物事を早く成し遂げるのに必要な仕事に取り組もうとします。

このせっかちさと粘り強さが、成果を生みます。9年前、ベルリン動物園と協力した新しいプロジェクトのアイデアをロータリアンたちが思いつきました。それは、年に1度、週末に、運動、読書、健康的な食事を促進するために子ども向けの楽しいショーを開催するものでした。ロータリークラブがまだこのプロジェクトについて検討し、協議している間に、ローターアクトたちはこれを早速開始することを決めました。そして今、ベルリンの全36のロータリークラブとローターアクトクラブがこのプロジェクトに参加し、何千人という恵まれない子どもに喜びを与えています。

ですから、課題に立ち向かい、ローターアクトや若い職業人にロータリーの扉を開こうではありませんか。

一方で、ロータリアンとなるのにふさわしくない年齢はないということも覚えておきましょう。年齢にかかわらず、誰でも歓迎します。どの年齢の人も、与えることのできる大切な何かをもっています。若いロータリアンに働きかけながらも、ほかの年齢の人を忘れてはなりません。

しかし、既存のクラブはどうでしょうか？世界には、会員の参加促進と維持に成功している地域がある一方で、もっとがんばらなくてはならない地域もあります。成功するには、慎重に新会員を選び、それぞれの新会員に合ったクラブに入会できるようにしていかなければなりません。クラブが新会員の期待に沿う必要があります。十分に時間をかけてこれに真剣に取り組むことは、生涯続いていく新しい友人を選ぶことと同じです。

新会員を、会員数を増やす人員であるかのように考え、やがて忘れてしまうというのは止める必要があります。退会した人はロータリーについて周囲に話し、これがロータリーのイメージに影響します。すべての新ロータリアンに、生涯のロータリア

ンになってもらいたい、ロータリーに積極的に参加する友人になってもらいたいと、私たちは考えています。

どの新会員も、私たちを少しだけ変えてくれます。新しい視野と経験をもたらしてくれます。このような絶え間ない変化を受け入れる必要があります。新会員から学び、その経験と知識を生かすことで、私たちはより強くなります。だからこそ、クラブに、そしてリーダーの役職に、もっと多くの女性が必要なのです。

新しい人と出会い、その人たちにロータリーを楽しんでもらうことは、私たち自身にとっても楽しみであることを忘れてはなりません。私たちは、互いのつきあいを楽しみながら、さまざまな活動で充実した時間を過ごしています。このような楽しい経験を生かす必要があります。

楽しむための一番の方法は、この協議会や国際大会のような大勢の会議であれ、奉仕プロジェクトや例会であれ、皆が集まること(together)です。集まれば、より活動的になることができます。

ロータリーのビジョン声明の最初の一語がこの言葉(together)であることも、驚くことではありません。「Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change — across the globe, in our communities, and in ourselves. (私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています)」

ビジョン声明は、ロータリーの新しい行動計画の土台を成すものです。その実施において、皆さんは極めて重要な役割を担っています。この新しい行動計画の要は、ロータリーの成長であり、デジタル時代にロータリーが適応する一助となることです。この行動計画を実行に移す時が、今やってきました。今後5年間、この計画によりロータリーがより大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、参加者の積極的なかかわりを促し、適応力を高めていくこととなります。

すべてのロータリークラブに、少なくとも年に1度、戦略立案会議を開いていただきたいと思います。各クラブが、5年後にどのようなクラブになりたいかを自問し、クラブが会員にもたらす価値がどのようなものかを認識すべきです。

ロータリーが唯一無二で、世界とシェアするに値する存在であるのはなぜでしょうか。皆さんご自身や奉仕の受益者に、どのような比類ない機会への扉を開くことができるでしょうか。

私たちは人との交わりを楽しみます。世界のどこへ行こうと、出会ったロータリアンと親友になり、もっと一緒に時間を過ごしたいと感じます。私たちは、異なる環境、異なる世代、言葉、文化をもっています。ロータリーでの過ごし方でさえ、国によって、またクラブによって異なります。この多様性こそが、ロータリーを素晴らしいものとしているのです。

私たちは、共有する価値観の下に集まっています。私たちは皆、固い友情でつながり、「四つのテスト」を信じています。ロータリーを経験する方法はいたるところで異なりますが、「四つのテスト」は誰にとっても同じです。

ロータリーは、奉仕プロジェクトを実施し、やり遂げる機会を与えてくれます。これらは、意義があり、持続可能なプロジェクトです。ロータリーでは、寄付だけでなく、奉仕活動も行い、その奉仕がもたらす持続可能なインパクトをこの目で見ることができます。これは、他にはない機会です。

ロータリーは、奉仕のアイデアを実行に移すために、世界を旅する機会を私たちの多くに与えてきました。

ロータリーはまた、リーダーシップの機会も与えてくれます。私たちは皆、新しい大きな責務を引き受けました。これは、自分自身の栄光のためでなく、ロータリーのために、ロータリーのネットワークを強化する機会です。人びとのためにリーダーシップへの道を切り開いてあげることこそ、真のロータリーの理念であり、そうすることで皆さん自身がより効果的なリーダーとなります。

私たちがここに来たのは、ロータリーがもたらす機会を信じているからです。それは、ほかの人びとにとっての機会であり、私たち自身にとっての機会です。奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると信じています。私たちはまた、どんな奉仕の行いも、インスピレーションを与えることで私たちを変える力をもっていることを知っています。

このことを示す四つのストーリーをご紹介します。

研修リーダー、クリスティナ・コヴォツ・パトロクルさん：

私が地区ガバナーとしての1年を終えるとき、地区内のロータリアンが毎年行っている奉仕について改めて知り、謙虚な気持ちと畏敬の念でいっぱいになりました。十分な資金援助が受けられずに忘れ去られた学校への支援、心臓病やがんを抱える子どもが普通の生活を送られるようにするための支援、学校へのきれいな水の提供など、ロータリーは機会を生み出し、それまで機会が得られなかった人に希望を与えています。

研修リーダー、ルド・ヴァン・ヘルプットさん：

私はそれ(機会)を、他人の目の中、そして本では見つけられない世界とのつながりの中に見つけました。それは、インドでの全国予防接種日に、ポリオ予防接種を子どもに受けさせようとわが子を差し出した母親でした。この母親の目に表された感謝の気持ちが、その大きさを物語っていました。ワクチン2滴と笑顔……。これがその子の人生を変えたのです。しかし、私の人生も変わりました。ロータリーは、末永い変化を生み、自分自身に心の平和を見出す機会を与えたのです。

研修リーダー、アハメド A. サードさん：

28歳のとき、ロータリーで研究グループ交換に参加する機会に恵まれました。そこで私は、ある教授と出会い、ジョンズ・ホプキンス大学での奨学金を与えていただき、臨床研究のスキルを磨いて博士号を取得することができました。帰国後、ロータリーへの入会を求められ、新たな奉仕の世界が私に開かれました。これまで26年間、医療団でボランティアをする機会があるごとに参加してきました。しかし、ロータリーでの最高の機会は、私がローターアクターだった時にやって来ました。そこで、生涯の伴侶となる妻ラニアと出会ったのです！

研修リーダー、メアリー B. バージさん：

私は出生後に養子に出され、小さな4人家族と共に育ちました。高校では、いじめっ子から逃れるためにトイレに隠れて過ごすことがよくありました。何年間も、追従すること満足し、自分に秘められた可能性にまったく気づきませんでした。ロータリーが、世界市民となり、リーダーシップを発揮し、自信と強さをもってこのステージに立つ機会を与えてくれました。ロータリーは次にどんな機会をもたらすでしょうか？それが何かは分かりませんが、ロータリーのおかげで、私はその機会を受け入れる準備ができています。

ご存知の通り、ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、無限の機会への招待です。ポリオ根絶のように大規模で歴史的なプロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトや1本の植樹まで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。

私たちの中核的価値観を基に、世界中の友人たちとともに、より豊かで意義ある人生への機会の手を開いてくれます。

ロータリアンとして、ロータリーにとってのこの素晴らしい時にリーダーの役割を務められることは幸いです。

私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の手を開いています。

従って、私たちの年度のテーマは、「ロータリーは機会の手を開く」です。

国際ロータリーとロータリー財団の 2020-21 年度年次目標

優先事項 1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調 (Highlight)する。
2. 2025 年までに恒久基金を 20 億 2500 万ドルとし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす。
3. 地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの測定可能なインパクトを向上させる。
4. 人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、政府機関との機会も含め、新たなパートナーシップを築く。

優先事項 2「参加者の基盤を広げる」の目標

5. 新クラブと革新的なクラブおよび参加者の参加経路を立ち上げることにより、また、既存のクラブにおける新会員の入会を促進することにより、参加者の増加と多様化を図る。
6. ロータリーに入会する女性会員、40 歳未満の会員、ローターアクターの数を増やす。
7. 世界を変える行動人としてのロータリーとロータリアンの認知を高める。

優先事項 3「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

8. インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員、その他のロータリー参加者の積極的なかかわりを促す。
9. すべての参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブの間の協力を増やす。
10. 人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、新たなパートナーシップを築く。

優先事項 4「適応力を高める」の目標

11. ロータリーのリーダーシップ構成への調整を行う。
12. ロータリープログラムの活動の焦点を定め、また絞る可能性も視野に入れる。

ロータリー会員増強作戦計画（2020年-2025年）

ロータリーの成長を強調することは、ロータリーの戦略計画の重要な要素である。

ロータリーの会員数を増加させる実施計画は、実施とリソースをロータリーの戦略的優先項目に合致させるよう努力している。

この計画は、既存のロータリークラブとローターアクトクラブが行っている努力を支援するものである。すなわち、クラブが新会員にとって有意義で、魅力的であることを継続する努力と既存会員の積極的参加を促し、会員維持をしてきた経験を共有しようとする努力である。

また、この計画は参加者をより歓迎する革新的モデルによって、ロータリーの会員基盤の拡大を達成しようとしており、さらに『手を取り合って行動する』ための有意義な方法を彼らに提供するものである。

優先項目：より大きなインパクトをもたらす

会員増強推進計画：

- ポリオ根絶はロータリーの最優先プログラムであるが、ロータリーを成長させることは国際ロータリー内部の最優先項目である。
- 継続性があり、連携されたビジョン、統一された焦点、およびRIとTRFのシニアリーダーと職員の積極的な参加
- 会員推進計画評価を高め、会員報告と測定能力を高める

優先項目：参加者の基盤を広げる

会員増強推進計画：

- 既存の会員資格に基いて、ロータリー全体の年齢構成、性別、民族性、および職業の多様性を改善する。
- ロータリークラブとローターアクトクラブとの間の協働やパートナーシップを強化する。
- 新しいタイプのクラブを開発し、新たな（非伝統的な）参加モデル、私たちのターゲット市場（将来の会員見込者層）へアピールするための新たな制度（仕組み）
- スポンサーを含めて、既存会員や潜在的会員（将来の会員見込者）および参加者とよりよい連携ができるような機会として、すべてのレベルでのロータリーの行事を活用する。
- ロータリーの理解を進展させ、ロータリーリソースの活用を促進する。

優先項目：参加者の積極的なかわりを促す

会員増強推進計画：

- 効果的なクラブや会員に対する認証の機会を改善する。

- 個人的にも、職業的にも、プログラム参加者との積極的な参加を促す機会をクラブに奨励する。
- 既存会員や潜在的会員やプログラム参加者に積極的に関与してもらうために、ロータリー財団を含めて、地域社会や国際社会に奉仕する機会をクラブに奨励する。
- 会員の参加度を測る指標を開発し、成果を最大限にするためにクラブに対する動機づけを行う。
- リーダーシップとスキル育成に焦点を当てたリソース、カリキュラム、およびパートナーシップ（の研修の機会）を増加する。

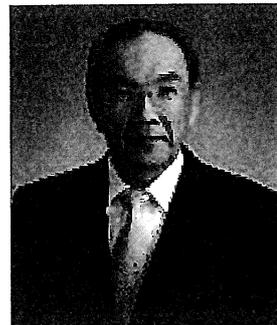
優先項目：適応力を高める

会員増強推進計画：

- 会員である価値を高め、会員保持を高めることができるように、既存会員、潜在的会員、および終結したクラブ会員の調査に対する支援を継続する。
- 仕事を継続し、さらに技術的なプロセスについて見直しを実施し、当然の結果として、改善が実行される。
- 組織構成の多様化と RI 会員増強委員会の推奨事項を推進し続ける。

2020-21年度 第2650地区ガバナーのプロフィール

氏名 松原 六郎 (まつばら ろくろう)
(福井フェニックス ロータリークラブ)
生年月日 1951年(昭和26年)6月26日生
最終学歴 1983年3月 金沢大学 大学院 卒業
職業 公益財団法人 松原病院 (代表理事)
職業分類 脳神経科



<ロータリー歴>

【クラブ関係】

1993年1月26日 福井フェニックスロータリークラブ入会
1997-98年度 国際奉仕委員長
1998-99年度 社会奉仕委員長
2003-04年度 会長
2012年9月15日 IM実行委員長

【地区関係】

2001-02年度 地区世界社会奉仕委員長
2002-03年度 地区ポリオ撲滅募金キャンペーン委員会委員長
2005-08年度 ガバナー補佐
2011-12年度 地区研修委員会副委員長・東日本災害復興支援特別委員会委員

【その他】

ロータリー財団メジャードナー、ベネファクター、ポールハリスソサエティ

【その他 受賞歴】

1999年3月 レイシーR I 会長賞受賞(大阪合同地区大会にて)
2002年4月 R I 会長賞受賞「ポリオのない世界を目指す地域奉仕賞」
(ルイス・ビンセント・ジアイR I 会長)
2006年4月 拡大功労賞受賞(ガバナー賞)

<職歴>

1977年4月 金沢大学医学部附属病院 神経科精神科勤務
1983年4月 福井医科大学医学部 神経精神医学教室 講師
1992年5月 公益財団法人 松原病院 代表理事 現在に至る
2000年11月 医療法人 福井心のクリニック 理事長 現在に至る

【団体職】

公益社団法人日本精神科病院協会 理事
公益社団法人日本精神神経学会 代議員
日本航空宇宙精神神経学会 事務総長
公益社団法人福井被害者支援センター 理事長
認知症の人と家族の会福井県支部 支部代表
福井県精神科病院・診療所協会 会長
更生保護法人福井福田会 理事

2020 - 21 年度国際ロータリー第 2650 地区方針・目標

「ロータリーは機会の扉を開く」 Rotary Opens Opportunities (RI テーマ)

「ロータリーの原点に戻る」

誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ

(2020-21 年度スローガンについては変更ありません)

国際ロータリー第 2650 地区各クラブ次年度会長、幹事、理事、およびクラブ会員の皆様。国の緊急事態宣言の中、何よりもご自身、ご家族、従業員の皆様の安全と事業の存続への戦いの日々をお過ごしのことと存じます。また、休止したままのクラブ例会、次年度に向けたクラブ運営のご準備についてご苦労されておられることと拝察申し上げます。いよいよ、2020-21 年度が近づいてまいりました。ガバナーエレクトとしてこれまで諮問委員の皆様をはじめ、多くの方々にご支援いただき心から感謝致します。

私は、新型コロナウイルスによる未曾有の災害を目の前にして、次年度地区運営に向けて運営方針の見直しを行わなければならないことを強く感じています。ただし、地区スローガン「ロータリーの原点に戻る」誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ、は少しも変更の必要はないと確信しています。いや、この最悪の事態によりとことん追い詰められた今こそ、自分だけでなく、家族、従業員、会社を守る利他の心にロータリーの原点があるように思います。このことを守り抜いた時こそ、再びロータリーの歩みを始めることができるのではないかと考えます。

そして、この「原点に戻る」を守りながら、地区方針、目標などを一部見直すこととお許し願いたいと存じます。

地区スローガン

「ロータリーの原点に戻る」

誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ

3つの方針。

1. 自らがウイルスに感染せず、人に感染させないことに最大限注意しながら、家族と、我らが生業を守る職業奉仕を全うする。
2. 今一度ロータリーの原点に戻り、ロータリークラブ一つひとつ、ロータリアン一人ひとりと誠意をもって語りあう。大切なこと、良いことは皆で共有し、勇気をもって共に未来に向かって実践する。
3. 少しでも余力のあるロータリアン、ロータリークラブから新型コロナウイルスや様々な災害によって被災した人々に寄り添い、勇気を取り戻すために社会奉仕活動を実践する。また、ポリオ根絶のための取り組みに挑戦する。

方針1については、

地域は今新型コロナウイルスのパンデミック（感染爆発）を防ぐための外出自粛など、これまでの利益追求(利己) から奉仕(利他)が求められるようになり、この行為こそがロータリーの原点と信じます。

方針2は、

ロータリアンの互助の思いが行き過ぎにならないようにしながら、ロータリアン同士がコミュニケーションを図り、実情を把握しながら行動することを求めます。もしも、地域を守る大切な「奉仕の担い手」である仲間が傷ついているのであれば、少しでも支援すべきと考えます。

方針3は、

生業を守ることが前提である中で、僅かでも余力のあるロータリアン、ロータリークラブには、地域に目を向けて社会奉仕活動を実践していただきたいと思います。また、ロータリーが約束したポリオ根絶活動はどんなことがあろうとも最後の日まで挑戦し続けなければならないと考えます。

国際ロータリー第2650地区

2020-21年度ガバナー

福井フェニックスロータリークラブ

松原 六郎

2020-21 年度 第 2650 地区 運営方針(2020.7.1)

「ロータリーは機会の扉を開く」 Rotary Opens Opportunities

RI 会長エレクト ホルガー・クナーク氏は 2020 年 1 月 19 日、サンディエゴの国際協議会の冒頭、2020-21 年度の RI のテーマについてこのように宣言しました。これは、「ロータリーに参加すれば世界中の友人たちとともに、より豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれる。」ということや、「私たちロータリーのあらゆる(奉仕)活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開く。」という二つの意味にとどまらず、我々にとっていろいろな前向きな捉え方ができる素晴らしいテーマだと思います。

しかし、この度の未曾有の感染症災害のもと、ウイルスとの闘いを乗り切るために、以下に、地区運営方針、地区目標を若干見直した上で再掲させていただきます。

【2650 地区 2020-21 年度地区運営方針、目標】

【地区スローガン】

「ロータリーの原点に戻る」 誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ

次年度の地区運営方針は、基本方針の見直しでも述べた通り、自分が生き延び、ご家族会社、従業員を守り抜くことが最優先事項となります。その上で、以下の運営方針の見直しを行いました。ただし、既に計画しておられるものを中止したり、変更したりしていただくことのないように配慮した見直しとなっています。どうか、各クラブで web 会議を開くなどしてご検討いただければ幸いです。

- 1、 クラブは年度内にできる限り会員の意見を集め、記録してください。質問は会長、幹事と担当委員で話し合って決めてください。質問について、少なくとも 1 つは、「若者が魅力を感じるロータリークラブとはどのようなクラブか。」または、「新型コロナウイルスとの闘い、クラブとしてできること。」を入れてください。
- 2、 クラブは年度内に、少なくとも 1 回の戦略会議を開き、次のことを会員に問いかけていただきます。「私たちのクラブは 5 年後にどのようなクラブになっているべきか、また、それを達成するためにどのようなステップを踏むべきか。」
- 3、 革新的なクラブモデル(クラブの改革または新クラブ)を皆で考え、その中で、最も実現可能性のあるものを年度内に少なくとも 1 つ、地区に提案してください。

- 4、 新会員を、会員数を増やす人員であるかのような考えを持たないでください。新会員を注意して選んでください。新会員にとってクラブがぴったり合うこと、そして新会員の期待に応えるクラブであることを確認してください。新会員の面倒をよく見てください。奉仕活動への積極的な参加を促してください。
- 5、 クラブは年度内にできる限り新入会員に対して、クラブが大切にしている例会の意義(歴史的意義を含む。例えば点鐘、奉仕の理想の歌の内容など)を説明し、話し合ってください。
- 6、 クラブは年度内にできる限り新入会員に対して、「四つのテスト」「I Serve (アイサーブ)」「職業奉仕」について説明し、感想を聞いてください。
- 7、 クラブは年度内にできる限り災害支援に関連した活動を行ってください。心に寄り添い、勇気を取り戻すような活動をしてください。クラブが存する地域での活動、複数のクラブや他団体との協働も推奨します。
- 8、 クラブはできる限り新型コロナウイルス対策またはポリオウイルス根絶に関連した奉仕事業を実行してください。そこでは、感染症対策を広めるような活動を推奨します。ただし、イベント開催は感染予防に十分配慮してください。
- 9、 今年度のロータリー財団などへの支援目標額達成に関してはロータリアンの個人的実情に合わせる必要があると考えます。しかし、3年後のためのDDF、若者の夢である財団奨学生、米山奨学生、ロータリー希望の風奨学生は何とか守り抜かなければとも考えます。

・ロータリー財団への支援の目安

年次基金寄付	会員 1 人当たり 180 ドル
ポリオプラス	会員 1 人当たり 30 ドル
・米山奨学金への支援	会員 1 人当たり 24,000 円
・ロータリー希望の風奨学金への支援	会員 1 人当たり 5,000 円

国際ロータリー第2650地区
地区委員会組織について

*前年度から変更はございません。

2019-20年度	2020-21年度
諮問委員会	諮問委員会
戦略計画委員会	戦略計画委員会
地区ガバナー指名委員会	地区ガバナー指名委員会
地区ガバナー補佐指名委員会	地区ガバナー補佐指名委員会
危機管理委員会	危機管理委員会
新世代育成基金特別委員会	新世代育成基金特別委員会
ロータリー希望の風奨学金特別委員会	ロータリー希望の風奨学金特別委員会
地区災害対策基金特別委員会	地区災害対策基金特別委員会
地区研修委員会	地区研修委員会
RLI委員会	RLI委員会
ロータリー情報委員会	ロータリー情報委員会
規則・手続委員会	規則・手続委員会
財務委員会	財務委員会
会員増強・拡大委員会	会員増強・拡大委員会
学友委員会	学友委員会
職業奉仕委員会	職業奉仕委員会
社会奉仕委員会	社会奉仕委員会
青少年奉仕委員会	青少年奉仕委員会
青少年育成委員会	青少年育成委員会
インターアクト委員会	インターアクト委員会
ローターアクト委員会	ローターアクト委員会
青少年交換委員会	青少年交換委員会
国際奉仕委員会	国際奉仕委員会
国際交流委員会	国際交流委員会
広報委員会	広報委員会
米山奨学委員会	米山奨学委員会
地区ロータリー財団委員会	地区ロータリー財団委員会
財団資金推進委員会	財団資金推進委員会
大口寄付・ポリオプラス委員会	大口寄付・ポリオプラス委員会
地区補助金委員会	地区補助金委員会
グローバル補助金委員会	グローバル補助金委員会
財団奨学金・平和フェローシップ委員会	財団奨学金・平和フェローシップ委員会
財団資金管理委員会	財団資金管理委員会

会 長 方 針

会 長 本田 修造
副会長 布施 栄一

新型コロナウイルスによる経済への影響が計り知れない時期の会長就任となりました。メインテーマは「親睦を深め、世界に翔こう」、サブテーマを～子供たちの心に残る「ふるさとの創造」～ とさせていただきます。

今年度は五大奉仕について考え、全ての奉仕活動に取り組みたいと思っています。会員各位におかれましては、委員会活動を通して奉仕を考え、親睦を深めていただくよう、ご協力の程宜しくお願い致します。

社会奉仕事業は、「子供たちにふるさとの歴史を伝える事業」を考えています。琵琶湖の水が、びわ湖疎水・農業用水路から田畑へとひかれた歴史と現在の利用状況を調べ、未来の山科を子供たちに考えてもらえる教材になればとの思いから QR コード入り地図を製作予定です。この奉仕事業は職業奉仕（I Serve：点）が社会奉仕事業（線）へとつながった事業ではないかと思っています。

国際奉仕事業は、我がクラブ初となる R 財団のグローバル補助金を活用した、疾病との闘い分野「ケソン市のデング熱撲滅作戦」を実施国側 3780 地区 RC と共同で R 財団へ事業申請しました。事業規模は 99,000 ドルで自クラブ負担額は 0 円です。（現在、審査中）R 財団へ寄付したお金を我々自身で活用することは、ロータリーの 6 つの重点分野プログラムを遂行することであり、ロータリアンはこの事を常に考えなくてはならないものだと思っています。

青少年奉仕事業は、R 財団の地区補助金を活用した人道的奉仕事業「院内学級」で病院に入院していて、普通の学校に通えない子供たちに勉強の手助けとなる事業を計画しています。事業規模は 535,000 円（自クラブ負担額約 165,000 円）で財団地区補助金約 37 万円を申請しました。（現在審査中）

クラブ奉仕は、新たにクラブ奉仕委員会を設け、クラブ奉仕に関する新たな方策を考案したいと思っています。そして、例会出席率 100%を目指したいと思っています。

職業奉仕は、2020～21 年度第 2650 地区運営方針の 6、「四つのテスト」「I Serve」「職業奉仕」について話し合いたいと思っています。

長期化が予測されるウイルスとの闘い、この難局を乗り切れるよう 1 年間頑張りたいと思っています。皆様の安全とご健康を心よりお祈りし、会員各位のご協力の程宜しくお願い申し上げます。

幹 事 報 告

幹 事 村岡 正浩
副幹事 内藤 葉子
副幹事 赤木 厚
副幹事 高橋 一也

1. 方 針

京都東山ロータリークラブは、創立53年目を迎える歴史あるクラブですが、創立50周年を終えた辺りから、入会歴の長かった会員の退会が徐々に増え、入会歴の浅い会員の割合が増えてまいりました。今後クラブを活性化させるためには、入会歴の浅い会員が長くクラブライフを楽しんでいただけるように、もっとロータリーのことを知ってもらわなくてはならないと思います。そこで本年度は、ロータリーについてクラブについて活発に学び、意見交換できる例会運営を試み、会員全員がより一層、ロータリーやクラブについて知る年度とし、未来に繋がる個性の光るクラブ作りを目指し、全力で会長をサポートしてまいります。また数年前から同好会活動の充実を行っており、それも継続し例会とは違う親睦を図って参りたいと思っております。

時代と共に年々変化していくロータリーですが、これまでのクラブの歴史を重んじ、守らなければいけない部分は継続し、変わらなければいけない部分は改革し、会員全員が一つになれるよう、会員の声に耳を傾け、まとまりのあるクラブ作りを目指します。

2. クラブの概要

イ. 名 称 京都東山ロータリークラブ
ロ. 例会場 ウェスティン都ホテル京都
ハ. 区域限界 京都市山科区および東山区全域

3. 例会日 毎週火曜日 12時30分 開会点鐘

4. 沿 革

創 立 1968年(昭和43年)4月 2日 (京都山科ロータリークラブ)
認 証 1968年(昭和43年)4月13日
2008年(平成20年)3月11日 名称変更承認
スポンサー・クラブ 京都東ロータリークラブ
チャーター・メンバー 24名(現在 名誉会員1名)
特別代表 前田 勝氏(故人)

5. 会員構成

前年度期首会員数 67名

前年度中増減会員数 入会者 1名 退会者 4名

前年度6月末日現在 64名

会員名簿 巻末記載

最年長者 鈴木 敏治会員 86才 (2020年3月末日現在)

最年少者 道端 悠馬会員 27才 (同上)

平均年齢 60.85才 (2020年3月末日現在)

名誉会員 吉田 良武会員 88才 (チャーターメンバー)

6. 理事会

当クラブの管理主体は選挙された13名の理事と6名の役員(理事兼任含む)で構成する理事会です。

原則として毎月第1例会日に開催。必要に応じ臨時理事会を開催します。

7. 例会

原則毎月第1例会日をクラブデーと称し、ビュッフェスタイルの昼食をとり、その月の表彰を一括して消化します。又、年4回夜間例会と称し、音楽や芸能を楽しみながら会員相互の懇親を深め、新入会員候補者をゲストとしてお招きし会員増強に繋げたいと思っております。摂食ランチは月1回として、そのうち\$100万ランチ・米山ランチを2回ずつ実施します。

8. 委員会

委員会の構成は別表のとおりです。詳細は各委員会報告の項に示しております。

9. 情報集会

編成は5組とし、9月より10月にかけて開催。リーダー会議は7月21日に開催致します。

10. 会務の処理

ウェスティン都ホテル京都内に事務局を設け、土・日・祝祭日を除く9時から17時まで女子職員1名、女子パート1名が勤務し、幹事の監督のもと、諸報告公文書、記録、経理事務、通信連絡の業務をいたします。

2020～2021年度 理事・役員・委員会構成表（案）

京都東山ロータリークラブ

会 長（理事・役員）	本田 修造	ク ラ ブ 奉 仕（理事）	吉田 武雄
会 長 エレクト（理事・役員）	布施 栄一	社 会 奉 仕（理事）	青山 真由美
直 前 会 長（理事・役員）	小坂 文夫	国 際 奉 仕（理事）	山田 幸一郎
副 会 長（理事）	布施 栄一	青 少 年 奉 仕（理事）	安倍 秀風
幹 事（理事・役員）	村岡 正浩	副 幹 事	内藤 葉子
クラブ管理運営（理 事）	小森 直之	副 幹 事	赤木 厚
奉仕プロジェクト（理 事）	福留 幸一	副 幹 事	高橋 一也
広 報（理 事）	村田 好謙	副 S. A. A.	茂山 忠三郎
会 員 増 強（理 事）	岡武 和暁	副 S. A. A.	藤居 一彦
クラブ戦略策定（理 事）	坂田 均	副 S. A. A.	大倉 英士
S. A. A.（役 員）	中村 吉晴	副 S. A. A.	江向 耕一郎
会 計（役 員）	竹之内 米貴	副 会 計	中塚 浩

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長	委 員
クラブ管理運営	小森 直之	平野 俊雄	吉田武雄・郡正樹・中川公孝・井上正博・澤田敦子・深海季生
クラブ奉仕・出席	吉田 武雄	中塚 浩	小林一恵・川中文嗣・中川公孝・寄本猛
親睦活動	井上 正博	茂山 忠三郎	郡正樹・中西敏之・内藤葉子・赤木厚・藤居一彦・森田早苗・永井智亮・大倉英士 江向耕一郎・池田敏子・加藤丈尋・高橋一也・道端悠馬
プログラム	中川 公孝	渡邊 恭章	佐貫将一・川勝裕之・関根淳子
会報・記録	深海 季生	寄本 猛	柴田義典・中塚浩・佐々木虚室
姉妹クラブ	郡 正樹	高橋 一也	鈴木敏治・井上武雄・川勝裕之・安澤英治
ニコニコ箱	澤田 敦子	森田 早苗	清水泰博・岡武和暁・渡邊恭章・加藤丈尋
奉仕プロジェクト	福留 幸一	安倍 秀風	松井信五・山田幸一郎・青山真由美
職業奉仕	松井 信五	松下 明史	磯田好計・小林一恵・稲本初弥・鈴木敏治・井上武雄・中村弘吉・井川正隆 郡正樹・橋本幸司・佐々木虚室・井上正博・赤木厚・池田敏子
社会奉仕	青山 真由美	大倉 英士	川中文嗣・名筋淳二・福留幸一・中塚浩・平野俊雄・大木義秀 関根淳子・中村吉晴・澤田敦子・渡邊恭章・江向耕一郎・藤居一彦
国際奉仕	山田 幸一郎	永井 智亮	小山信一・木村安輝・小坂文夫・小森直之・安澤英治・坂田均・村田好謙 竹之内米貴・吉田武雄・茂山忠三郎・加藤丈尋
青少年奉仕	安倍 秀風	深海 季生	西村孝之・谷川博造・佐貫将一・末松哲夫・中村翠嵐・杉崎則夫・柴田義典 川勝裕之・上村承生・中川公孝・森田早苗・道端悠馬
インターアクト	寄本 猛	内藤 葉子	清水泰博・岡武和暁・中西敏之・高橋一也
会員増強	岡武 和暁	柴田 義典	福留幸一・坂田均・村田好謙・佐々木虚室・安倍秀風
規定審議	中村 弘吉	松井 信五	清水泰博・大倉英士
ロータリー情報	谷川 博造	稲本 初弥	西村孝之・小坂文夫・平野俊雄
会員選考	中村 翠嵐	木村 安輝	西村孝之・名筋淳二
広報・雑誌	村田 好謙	橋本 幸司	上村承生・中西敏之・永井智亮
ロータリー財団・資金推進	井川 正隆	上村 承生	松下明史・深海季生・江向耕一郎・道端悠馬
米山記念奨学	池田 敏子	安澤 英治	井上武雄・中村吉晴
クラブ戦略策定	坂田 均	稲本 初弥	中村翠嵐・小坂文夫・本田修造・平野俊雄・吉田武雄・村岡正浩・布施栄一
京都マラソン	中西 敏之	加藤 丈尋	井川正隆・橋本幸司・関根淳子・松下明史・藤居一彦

特別委員会

ロータリー財団・補助金	山田 幸一郎	永井 智亮	小森直之・青山真由美・安倍秀風・赤木厚
55周年準備委員会	小森 直之	福留 幸一	松井信五・吉田武雄・布施栄一

国際ロータリー第2650地区	地 区	インターアクト委員会委員	岡武 和暁
			* 会計監査：名筋淳二

2020～2021年度年間行事予定表

月 日	例会回数	クラフ行事	R行事	アツセソフイー	フォーラム	情報集会	講師
7	2503	初例会	第1回理事会			就任挨拶&演奏会	☆
14	2504	クラフ・デー				就任挨拶②	
21	2505					クラフ管理運営①	リーダー会議
28	2506	ライオンズチ				クラフ管理運営②	クラフ管理運営①
会員増強・新クラフ育成推進月間							
2	2507	2507	船浜家族例会(8/4から移動)				
11	例会						
18	2508	クラフ・デー	第2回理事会			会員増強①	
25	2509	ライオンズチ				会員スピーチ	
基本的教育と継承志向月間・ロータリーの友月間							
1	2510	クラフ・デー	第3回理事会			青少年奉仕①	1組
8	2511	夜間例会①	金沢南RO来訪	IM4組(津東RO) 9月6日(土)			☆
15	2512	敬老のお祝い	指名委員選挙			前年度決算報告	会員スピーチ
22	例会						
29	2513	ライオンズチ	前期クラフ戦略策定委員会			国際奉仕①	3組
地域社会の経済発展月間・米山月間							
6	2514	クラフ・デー	第4回理事会			米山奨学生スピーチ&フォーラム	
13	2515					社会奉仕①	4組
20	2516	米山ランチ	前期会長会			広報	5組
30	2517	カハチー公式訪問(真RO各回)					
ロータリー財団月間							
3	例会						
10	2518	クラフ・デー	第5回理事会			クラフ管理運営②	
17	2519	夜間例会②	金沢南RO来訪				☆
24	2520	\$100万ランチ				ロータリー財団	
経済学防と治癒月間							
1	2521	クラフ・デー	第6回理事会			次年度理事会①	0
8	例会	<休会受付>	前作RO来訪				
15	2522	ライオンズチ				役員増強のロータリー情報	
22	2523		年忘れ家族例会				
29	例会						

例会数 42回
ライオンズチ 8回 米山ランチ 2回 \$100万ランチ 2回

周年クラフ

月 日	例会回数	クラフ行事	R行事	アツセソフイー	フォーラム	情報集会	講師
1	5	2524	新春例会 年男年女炊飯	第7回理事会		会員スピーチ	
12	例会	<休会受付>	次年度理事会				
19	2525	クラフ・デー	②			各委員会 中間報告	
26	2526	ライオンズチ				職業奉仕	
平和構築と紛争予防月間							
2	2527	クラフ・デー	第8回理事会			社会奉仕②	
9	2528	ライオンズチ	次年度理事会③			クラフ戦略策定	
21	2529	京都でラウンジ(2/16日から移動)					
23	例会						
水と衛生月間							
2	2530	クラフ・デー	第9回理事会			国際奉仕②	
9	2531		次年度理事会④			中間収支報告	☆
16	例会	<休会受付>					
23	2532	夜間例会③					☆
30	2533	\$100万ランチ	後期クラフ戦略策定委員会			インターラクティブ	
選手の健康月間							
6	2534	クラフ・デー	第10回理事会			社会奉仕③	
13	2535		次年度理事会⑤				☆
20	2536	ライオンズチ	後期会長会			(次年度予算案)	☆
27	例会	<休会受付>					
青少年奉仕月間							
4	例会						
11	2537	クラフ・デー	第11回理事会				☆
18	2538	夜間例会④	次年度理事会⑥				☆
25	2539	米山ランチ					☆
ロータリー親睦活動月間							
1	2540	クラフ・デー	第12回理事会			国際奉仕③	
8	2541		次年度理事会⑦			活動報告①	
15	2542	ライオンズチ				活動報告②	
22	2543	ヤレヤレ例会					
29	2544	最終例会				退任挨拶	

プログラム委員会 講師・地手配 ☆卓話(5回) ☆夜間例会(4回)
☆1/7例会演奏会(東山RO音楽コンクール金賞受賞者)ルネサチ予定

2020～2021 年度 情報集会グループ編成表

第1組 9/1(火)	◎大倉 英士 ○青山 真由美 川中丈嗣・中塚浩・福留幸一・平野俊雄・名筋淳二 大木義秀・関根淳子・中村吉晴・澤田敦子・渡邊恭章 江向耕一郎・藤居一彦
第2組 9/15(火)	◎永井 智亮 ○山田 幸一郎 小山信一・木村安輝・小坂文夫・小森直之・坂田均 村田好謙・竹之内米貴・吉田武雄・安澤英治・布施栄一 茂山忠三郎・加藤丈尋
第3組 9/29(火)	◎松下 明史 ○松井 信五 磯田好計・小林一恵・稲本初弥・鈴木敏治・井上武雄 中村弘吉・井川正隆・橋本幸司・郡正樹・佐々木虚室 井上正博・赤木厚・池田敏子
第4組 10/13(火)	◎深海 季生 ○安倍 秀風 西村孝之・谷川博造・佐貫將一・中村翠嵐・末松哲夫 柴田義典・川勝裕之・上村承生・中川公孝・中西敏之 森田早苗
第5組 10/20(火)	◎内藤 葉子 ○寄本 猛 清水泰博・岡武和暁・高橋一也・道端悠馬 < 4組までを欠席された方々 >

◎リーダー ○副リーダー

- 2020-21 国際ロータリーテーマ
『ロータリーは機会の扉を開く』
- 2020-21 2650 地区スローガン
『ロータリーの原点に戻る』
- 2020-21 会長テーマ
『親睦を深め、世界に翔こう～子供たちの心に残る「ふるさとの創造」～』
- 情報集会テーマ
『奉仕活動について』
- リーダー会議 2020年 7月21日(火) 例会終了後～

会計委員会

長期目標	将来にむけての安定的な資金確保		
年次目標	公正かつ適正な資金管理		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	財務状況をチェックし、円滑なクラブ運営をサポートする		
	55周年記念事業積立金の徴収		
	予算申請総額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のまま良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	竹之内 米貴		
副委員長	中塚 浩		
委員			

収入算定基礎について

(円)

	2018～2019決算	2019～2020予算	2020～2021予算	備 考
会員数	69	67	65	
年間例会数	44	44	42	休会10回
例会食事代（1回・円）	4,114	4,114	4,190	通常食34回
	2,200	2,200	2,200	(内2回は米山ランチ 2回は\$100ランチ) ライトランチ8回
会員例会出席率平均（%）	75	75	75	
為替レート（US\$1・円）	108	112	108	4/1ロータリーレート
新会員入会見込み数（上期・人）	4	3	3	
新会員入会見込み数（下期・人）	5	3	3	
来客数平均（人）	1.1	1.1	1.1	

本年度会費について

(円)

R I 分担金その他納入金	52,744	53,030	54,222	
年会費	347,256	346,970	345,778	
55周年記念事業積立金	0	0	10,000	
55周年記念式典登録料	0	0	0	
1/4半期納入金	100,000	100,000	102,500	

新会員入会金について

(円)

新会員入会金	150,000	150,000	150,000	
--------	---------	---------	---------	--

R I 分担金・納入金及びクラブ分担金（一人当たり）

（円）

	2018～2019決算	2019～2020予算	2020～2021予算	備 考
本部人頭分担金	6,480	6,720	7,560	\$70.00(2020-2021年度)
地区資金分担金	10,000	10,000	10,000	
国際青少年交換特別資金分担金	1,000	1,000	1,000	
ガバナー事務所分担金	5,000	5,000	5,000	
地区大会分担金	10,000	10,000	10,000	
I M分担金	3,000	3,000	3,000	
世界社会奉仕事業分担金	0	0	0	
規定審議委員会派遣分担金	162	168	162	\$1.50
機関誌（Rの友）購読料	2,592	2,592	2,640	
機関誌（G月信）購読料	1,000	1,000	1,000	
ロータリー財団 普通寄付金	1,080	1,120	1,080	\$10
米山記念奨学金 普通寄付金	5,000	5,000	5,000	
新世代育成基金特別分担金	0	0	0	
R I 分担金・納入金 計	45,314	45,600	46,442	
地区協議会諸費用	1,170	1,170	1,170	
24RC ロスター	4,000	4,000	4,290	
ロータリー手帳	690	690	710	
東山ロータリー手帳	830	830	830	
週報ファイル	740	740	780	
クラブ分担金 計	7,430	7,430	7,780	
R I 分担金・納入金、クラブ分担金 計	52,744	53,030	54,222	

収支予算書

本会計

(円)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
R I 分担金・クラブ分担金 (@ 54,222×65名)	3,524,430	R I 分担金・クラブ分担金 (@ 54,222×65名)	3,524,430
年会費 (@345,778×65名)	22,475,570	クラブ奉仕活動費	4,610,000
		クラブ運営費	18,074,800
		寄付・協力金勘定	100,000
来客食事代 (1.1×4,200×34、1.1×2,200×8)	176,440	来客食事代 (1.1×4,200×34、1.1×2,200×8)	176,440
クラブ・ニコニコ	645,000		
		予備費等	335,770
計	26,821,440	計	26,821,440

ニコニコ会計

(円)

ニコニコ箱	2,355,000	奉仕プロジェクト活動費	2,355,000
ニコニコ会計繰越金			
計	2,355,000	計	2,355,000

特別会計

(円)

ロータリー財団特別寄付金	1,300,000	ロータリー財団特別寄付金	1,300,000
米山記念奨学会特別寄付金	1,300,000	米山記念奨学会特別寄付金	1,300,000
希望の風奨学金	200,000	希望の風奨学金	200,000
計	2,800,000	計	2,800,000

合 計	31,976,440	合 計	31,976,440
-----	------------	-----	------------

積立金その他特別勘定

(円)

積立金(@10,000×65名)	650,000	55周年記念事業特別会計	650,000
------------------	---------	--------------	---------

新会員入会金

(円)

入会金(@150,000×6名)	900,000	特別予備費	900,000
------------------	---------	-------	---------

支出の部

本会計

1. R I 分担金・その他納入金 (R I 分担金及びクラブ分担金)

(円)

	2018~2019決算	2019~2020予算	2020~2021予算	備 考
本部人頭分担金	468,864	450,240	491,400	
地区資金分担金	652,500	670,000	650,000	
国際青少年交換特別資金分担金	65,250	67,000	65,000	
ガバナー事務所費分担金	326,250	335,000	325,000	
地区大会分担金	652,500	670,000	650,000	
I M 分担金	192,000	201,000	195,000	
世界社会奉仕特別資金分担金	0	0	0	
規定審議委員会派遣分担金	0	11,256	10,530	
機関誌 (Rの友) 購読料	168,072	173,664	171,600	
機関誌 (G月信) 購読料	65,250	67,000	65,000	
ロータリー財団 普通寄付金	69,300	75,040	70,200	
米山記念奨学金 普通寄付金	325,000	335,000	325,000	
新世代育成基金特別分担金	0	0	0	
地区協議会諸費用	94,500	78,390	76,050	
24RC ロスター	320,112	268,000	278,850	
R手帳・東山手帳・週報ファイル	129,972	151,420	150,800	
計	3,529,570	3,553,010	3,524,430	

2. 寄付・協力金関係

(円)

ベネファクター寄付金				
ローターアクト提唱クラブ分担金	0	0	0	
ローターアクト特別分担金	0	0	0	
ローターアクト未提唱クラブ分担金	10,000	20,000	20,000	
インターアクト提唱クラブ分担金	90,000	80,000	80,000	
計	100,000	100,000	100,000	

3. クラブ奉仕活動費

(円)

	2018～2019決算	2019～2020予算	2020～2021予算	備 考
会員増強・拡大委員会	4,000	50,000	50,000	
会員選考委員会	0	0	0	
ロータリー情報委員会	9,230	50,000	0	
規定審議委員会	0	50,000	0	
ニコニコ箱委員会	0	0	0	
米山記念奨学委員会	0	0	0	
姉妹クラブ委員会	608,773	300,000	300,000	
ロータリー財団委員会	0	0	0	
広報・雑誌委員会	0	10,000	0	
クラブ管理運営委員会	176,688	500,000	0	
クラブ奉仕・出席委員会			350,000	会長ほかバッチ、祝い品
親睦活動委員会	2,591,305	2,500,000	2,500,000	
プログラム委員会	728,560	400,000	400,000	
会報・記録委員会	276,386	300,000	300,000	
S. A. A.	199,175	250,000	250,000	
クラブ戦略策定委員会			250,000	
地区セミナー登録料	13,000	30,000	60,000	
予備費	0	20,000	150,000	
計	4,607,117	4,460,000	4,610,000	

4. クラブ運営費

(円)

	2018～2019決算	2019～2020予算	2020～2021予算	備 考
①例会費（小計）	8,771,031	9,505,369	9,400,000	
会食費	7,798,383	8,355,369	8,500,000	
諸経費	196,020	500,000	250,000	
会議室賃借料	776,628	650,000	650,000	
②集会費（小計）	590,374	600,000	450,000	
会長・幹事会費	420,076	300,000	300,000	
諸経費	0	0	0	
ガバナー公式訪問費	170,298	300,000	150,000	
③渉外費（小計）	150,800	260,000	330,000	
慶弔費	120,800	200,000	270,000	周年クラブ数7（前期2）
会場運営雑費	30,000	60,000	60,000	
④事務局費	8,630,490	9,049,440	7,894,800	
事務室賃借料その他	2,452,940	2,449,440	2,494,800	
事務室光熱費	46,663	50,000	50,000	
人件費（法定福利費共）	4,546,440	5,000,000	4,000,000	
通信費	325,211	350,000	350,000	
事務用品費	158,344	150,000	150,000	
消耗品費	0	10,000	10,000	
備品費	0	0	0	
事務機器賃借料	325,566	370,000	370,000	
印刷費及び文献費	151,739	150,000	150,000	
修繕費	0	0	0	
振込手数料	67,528	80,000	80,000	
ホームページ維持費	129,600	140,000	140,000	
退職手当積立金	100,000	100,000	100,000	
退職金	0	0	0	
雑費及び予備費	326,459	200,000	0	
計	18,142,695	19,414,809	18,074,800	

5. 予備費等

(円)

来客食事代	198,725	178,200	176,440	
予備費	0	272,181	335,770	
計	198,725	450,381	512,210	

ニコニコ会計

1. 奉仕プロジェクト活動費（クラブ奉仕部門を除く） (円)

	2018～2019決算	2019～2020予算	2020～2021予算	
職業奉仕委員会	7,500	50,000	0	
社会奉仕委員会	104,000	150,000	700,000	
国際奉仕委員会	95,800	150,000	600,000	
青少年奉仕委員会	32,532	150,000	200,000	
インターアクト委員会	200,868	350,000	420,000	
特別事業	718,920	1,000,000	0	
京都マラソン	46,558	100,000	100,000	
奉仕プロジェクト活動予備費	0	50,000	335,000	
ニコニコ会計繰入	658,822			
計	1,865,000	2,000,000	2,355,000	

特別会計

(円)

ロータリー財団特別寄付金	1,234,000	1,400,000	1,300,000	
米山記念奨学会特別寄付金	762,000	1,400,000	1,300,000	
ポリオプラスへの寄付金	89,100	0	0	
ベネファクター寄付金	10,000	0	0	
ロータリー希望の風奨学金への寄付金	89,000	400,000	200,000	
計	2,184,100	3,200,000	2,800,000	

(円)

支出合計	30,627,207	33,178,200	31,976,440	
当期収支差額	2,500,322			
次年度繰越金	4,986,458			

積立金その他特別勘定

(円)

55周年記念事業特別会計			650,000	
計	0	0	650,000	
積立金累計				
55周年記念事業特別会計			650,000	

S. A. A.

長期目標	京都東山ロータリークラブに相応しい魅力ある例会とする		
年次目標	会員の出席が増加するような魅力ある例会とする		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	会場の監督、例会設営や食事等ホテルとの折衝	通年	25
	予算申請総額		25
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	
委員長	中村 吉晴		
委員	茂山忠三郎・藤居一彦・大倉英士・江向耕一郎		

クラブ管理運営委員会

長期目標	各委員会がしっかり活動できるようにしていく		
年次目標	新しく設置したクラブ奉仕委員会が活動できるように努力する		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	①出席表彰 ②会員の誕生日お祝い ③敬老のお祝い	通年	50万
	予 算 申 請 総 額		50万
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	小森 直之		
副委員長	平野 俊雄		
委員	吉田武雄・郡正樹・中川公孝・井上正博・澤田敦子・深海季生		

クラブ奉仕・出席委員会

長期目標	従来のクラブ管理の活動に加え、クラブの機能を充実させるための新たな方策を提案する。		
年次目標	CLP以降親睦活動委員会の活動と一元化されていた出席率向上について、具体的な活動案を模索する。		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	フォーラムの開催。親睦活動委員会やプログラム委員会等、クラブ管理運営に関わる委員会と合同でのフォーラムを開催し、当年度の活動方針を共有する。	7月第4例会	0
	クラブ奉仕委員会の活動としては、クラブ管理運営委員会に関わる各委員会との連携を図りつつ、クラブ会員がその諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるための方策について検討する。	通 年	0
	出席委員会の当面の活動としては、毎回の例会時の委員会報告において、前回の出席率と当日の出席会員数の報告を心掛ける。	通 年	0
	予 算 申 請 総 額		0
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	<input checked="" type="checkbox"/> 変更必要
	CLP以前の委員会組織では、クラブ奉仕委員会はクラブ奉仕に関わる各委員会の委員長によって編成され、現行のクラブ管理委員会にあたるものであった。従ってその活動にあたる部分は重複させず、『出席委員会』として特立させ活動内容も一本化させる方が良いのではないか。		
委員長	吉田 武雄		
副委員長	中塚 浩		
委員	小林一恵、川中文嗣、中川公孝、寄本猛		

親睦活動委員会

長期目標	会員相互の親睦を深める		
年次目標	会員相互の親睦を深めるとともに、納涼家族例会・年忘れ家族会を通して会員家族とも親交を深める。		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	納涼家族例会 奈良健康ランドにて、お子様はプール、年配の方は温泉を楽しみ、親睦を深める。 隣接のホテルにて例会を行い、昼食には茂山会員のご協力の元、流しそうめんをいただく。 奈良銘産の大仏プリンや生駒製菓のラムネ・奈良漬け・柿の葉寿司などを用意する。	2020年 8月2日 予定	100
	年忘れ家族例会 ウェスティン都ホテルにて開催。ご家族・お子様も楽しんでいただけるよう、企画を工夫する（エレクトーン奏者826aska氏の生演奏等）新しい会員の方の絆を深めるため、前もって自主映画を制作し、それを年忘れ家族例会にて上映する。1人10000円の会費にて、例年通りBINGOゲームを行い景品を用意する。	2020年 12月15日 予定	100
	ヤレヤレ例会 ウェスティン都ホテルにて、若手によるダンス、東山ロータリークレイジーバンドの演奏を披露していただく。	2021年 6月16日 予定	50
	予算申請総額		250
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	井上 正博		
副委員長	茂山 忠三郎		
委員	郡正樹・中西敏之・内藤葉子・赤木厚・藤居一彦・森田早苗・永井智亮・大倉英士 江向耕一郎・池田敏子・加藤丈尋・高橋一也・道端悠馬		

プログラム委員会

長期目標	スピーカの充実		
年次目標	夜間例会の充実を行い、会員に喜んでもらえるプログラム作り		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	<p>プログラム委員会は、夜間例会（4回）と卓話（5回程度）を予定しています。 夜間例会では、音楽会や笑点（落語）等々を入れたり、ワイン会、同好会の発表会などを取り入れたプログラムを考えています。</p>	年間	40
	予算申請総額		40
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	中川 公孝		
副委員長	渡邊 恭章		
委員	佐貫将一・川勝裕之・関根淳子		

会報・記録委員会

長期目標	年間を通じて各委員へ週報寄稿の協力をお願いしていく		
年次目標	週報刊行にあたり適切な情報を届けていく		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回時例会の重要事項やプログラムを報告していく ・ 同好会、幹事報告、次回例会情報を記載していく ・ 家族例会や事業活動記録等の写真を記載保管していく 	通年	30
	予算申請総額		30
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	深海 季生		
副委員長	寄本 猛		
委員	柴田義典・中塚浩・佐々木虚室		

姉妹クラブ委員会

長期目標	細則内容の検討を見直し、新しく姉妹クラブ・友好クラブを探す		
年次目標	「過去を学び、現在を知り、これからを考える」		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	フォーラムの発表を工夫する。直近の訪問記録映像を作成し、金沢南RC・新竹RCの会員のPRをおりませでPRする。直近の訪問の所感を入れて、現在の問題点を抽出し、今後の取り組みに反映させる。	フォーラムまでに計画、フォーラムで実施	/
	新竹RC、金沢南RCの表敬訪問については、例会が休会の時に実施	新竹RC 12月予定 金沢南RC 3月予定	30
	<ul style="list-style-type: none"> ・細則内容の検討を見直し、新しく姉妹クラブ・友好クラブを探す ・委員会を開催する 	3ヶ月に1回 計4回 3～5ヶ年計画	
	予算申請総額		30
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	郡 正樹		
副委員長	高橋 一也		
委員	鈴木敏治・井上武雄・安澤英治・川勝裕之		

ニコニコ箱委員会

長期目標	全ロータリアンにニコニコへの参加意識を高めてもらう		
年次目標	ニコニコ235万 クラブニコニコ65万		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	奉仕活動源泉としてのニコニコを多くのロータリアンに理解いただけるよう委員会としては受付時に積極的にお声掛けさせていただきます。	上半期中に目標の60%を目指します	
	ニコニコの読み上げをさせていただく際に頂戴したコメントを面白く、上手に読み上げます。これによりロータリアン同志で喜びを分かち合い、目標達成の糧とさせていただきます。		
	予算申請総額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	(現状で良い)	変更必要
委員長	澤田 敦子		
副委員長	森田 早苗		
委員	清水泰博・岡武和暁・渡邊恭章・加藤丈尋		

奉仕プロジェクト委員会

長期目標	3か年計画のもと、社会奉仕・国際奉仕事業の円滑な遂行		
年次目標	社会奉仕・国際奉仕各事業を軌道に乗せる		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	奉仕プロジェクト単独での事業ではなく、社会奉仕委員会の山科用水路事業、国際奉仕委員会のデング熱撲滅事業の円滑な遂行のため、補助や協力をを行う。		0
	予算申請総額		0
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	
	活動内容が決まり次第、奉仕プロジェクト管轄の各委員会で会合を予定		
委員長	福留 幸一		
副委員長	安倍 秀風		
委員	松井信五・山田幸一郎・青山真由美		

社会奉仕委員会

長期目標	山科の農業用水の歴史を調べ、子供たちのためになる教材を3ヶ年計画で作る 完成した冊子又はデータは京都市(京都市の全小学校)に寄贈する		
年次目標	1年目：洛東用水の歴史と現状を調べる 2年目：残りの用水(東山用水、谷川用水等)を調べる		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	<p>“事業タイトル：(仮)子供達のための「山科の農業用水探求」先人の苦労を学び、現在を知り、未来を考える 背景：小学4年生では、琵琶湖疎水について授業時数が15時間もありませんが、琵琶湖疎水から山科へと繋がる農業用水について学べる教材が全くないのが現状です。 約80年前は竹藪に覆われていた山科が、今のような都市へと発展できたのは、琵琶湖疎水からの農業用水の恩恵によるものです。農業用水からの水の繋がりが水田を増やし、住宅地を増やしてきました。しかし、都市として成熟した現状の陰には、農地が減り、高齢化で農業継承が難しくなったという大きな問題があります。 未来の山科を担う子供達が真剣にこの問題と向き合って考えていくための教材を作り、後世に残すことは今しかできないことだと考えます。 ”</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・洛東用水の歴史を取材活動等で調べる ・洛東用水の現状をビデオ等で記録する ・子供たちの農業体験をビデオ等で記録する モデル校(音羽川小学校)2年目からになるかも? ・ロータリアンが小学校に行きサイフォン模型を使った授業をする 	2020年 4月下旬 ~12月	サイフォン模型 10 ビデオカメラ 10
	<ul style="list-style-type: none"> ・洛東用水水路地図(QRコード入り)を作成して小学校に寄付する 寄付先：京都市 (山科の13小学校と醍醐小学校、北醍醐小学校の4年生全員) 約1000枚 ・調べたデータ等を学校用ネットにアップロードし、教材として授業で活用してもらう。 	地図寄付時期 10月末	地図製作費 20 ネット製作費 20 予備費 10
	予算申請総額		70
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
	冊子製作費はR財団の地区補助金を申請して活用する(事業規模240万円を目指す) (地区補助金限度額：クラブ自己資金120万円に対して補助金が120万出る)		
委員長	青山 真由美		
副委員長	大倉 英士		
委員	川中文嗣・名筋淳二・福留幸一・中塚浩・平野俊雄・大木義秀 関根淳子・中村吉晴・澤田敦子・渡邊恭章・江向耕一郎・藤居一彦		

国際奉仕委員会

長期目標	海外を対象地とした奉仕プロジェクトを実施すること		
年次目標	フィリピン国ケソン市（マニラ）のデング熱予防プロジェクトの始動		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	■計画立案と補助金申請 プロジェクトの計画立案を地区の支援を頂きながら実施国側クラブ（RC SFDM、RC Timog）と行う。 実施資金を得るために、我がクラブ申請予定の国際財団活動資金（WF）および地区財団活動資金（DDF）、ならびに実施国側クラブ申請予定のWF・DDFの合計\$37,000(約400万円)を予定する。 ※2019-2020年度で本活動を終えている可能性がある。 ※財団活動資金の予算については、調整中であり、変更の可能性あり。	実施国側RCとの調整次第	0
	■フィリピン訪問団との親睦活動、ミーティング等 実施国側のクラブ訪日（6名程度）を予定しており、その際の関空～京都間の送迎ならびに夕食会の実施を考えている。 送迎代（ジャンボタクシー）・・・6人×1万円=6万円 夕食代・・・・・・・・・・・・・・・・・・6人×1万円=6万円	7月	12
	■プロジェクト調整や視察、実施国側RC等との親睦 頻りに訪問することは困難であるが、訪問した場合の旅費などの補助をお願いしたい。 旅費（想定）5人×2回×5万円/人=50万円 参考（2泊3日の場合の旅費）2020年1月末時点で2月中旬のマニラ往復約6万円（エコノミー）、ホテル2.5万円/二泊。合計8.5万円/人	補助金確保でき次第スタート	50
	■中間報告書作成 補助金支給日から12カ月以内に中間報告書の財団への提出が必要	6月	0
	■その他 予備費	—	10
	予算申請総額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	山田 幸一郎		
副委員長	永井 智亮		
委員	小山信一・木村安輝・小坂文夫・小森直之・安澤英治・坂田均・村田好謙 竹之内米貴・吉田武雄・茂山忠三郎・加藤丈尋		

職業奉仕委員会

長期目標	ロータリーの基本理念は、職業奉仕にあり！		
年次目標	職業奉仕が自身のロータリアンであることの拠り所のひとつであることを再確認し、職業奉仕という理念の普及に努めます。		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	①職業奉仕フォーラムの開催		
	②その職業の代表者としての会員スピーチをお願いします。		
	予 算 申 請 総 額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままが良いかどうか	現状で良い	変更必要
委員長	松井 信五		
副委員長	松下 明史		
委員	磯田好計・小林一恵・稲本初弥・鈴木敏治・井上武雄・中村弘吉・井川正隆 郡正樹・橋本幸司・佐々木虚室・井上正博・赤木厚・池田敏子		

青少年奉仕委員会

長期目標	院内学級にいる子供たち笑顔へ導く		
年次目標	各院内学級へNintendo Switchの寄贈		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	<p>■計画立案と補助金申請</p> <p>病院に入院して普通の学校に通えない子供たちに勉強を教える為に桃陽総合支援学校の分教室が京都府立医科大学付属病院、京都大学医学部付属病院、京都市立病院、京都第二赤十字病院、京都医療センターの五つの病院の中にあり、窓口となって下さっている府立病院の院内学級を直接訪れ、日程の調整や子供たちの人数などを把握し、活動内容を検討する。</p> <p>また今年度は各院内学級にNintendo Switchを寄贈する予定を立てているので、補助金も頂戴し、活動を大きくする予定。</p>	院内学級との調整	0
	<p>■活動での費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年の入院患者数を見ると大体80名前後の子供たちがおり、その子供たちに作品を作ってもらうなどの諸経費 80名×2,000円=160,000円 ・ 各病院へ文房具 5校×5,000円=25,000円 ・ NintendoSwitch 5校×70,000円=350,000円 	補助金確保でき次第スタート	20
	予算申請総額		20万円
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	安倍 秀風		
副委員長	深海 季生		
委員	西村孝之・谷川博造・佐貫将一・末松哲夫・中村翠嵐・柴田義典 川勝 裕之・上村承生・中川公孝・森田早苗・道端悠馬		

インターアクト委員会

長期目標	社会奉仕と国際奉仕を通じてリーダーシップを図り社会貢献できる人材を育てる		
年次目標	地域貢献ならびに国際理解と親善交流を図り奉仕活動に取り組む		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	○祇園祭清掃ボランティア 国内外からのたくさんのお客さんで賑わう祇園祭の宵山で屋台などの飲食の食器のリユースをする「ごみゼロ大作戦」プロジェクトにボランティア活動として参加。 ・資源の分別・散乱ごみの清掃活動・リユース食器のオペレーションの実施・飲食出展者へのリユース食器の貸し出し	7月中旬 祇園祭開催中	交通費及び水分補給用ペットボトル飲料支給 20
	○インターアクト夏期研修（本年予定：ミャンマー） インターアクトは「国際的な視野を持って活動する」という意味が含まれるように、国際理解を深め他者への思いやりを実践するにふさわしい事業として海外夏期研修で奉仕活動を通じて多くの事を学んでいただきます。	8月初旬	参加提唱RC負担金 （本年予定1人分 ¥75,000×予定3 名顧問共分） 22.5
	○インターアクト「地区大会」 国際ロータリー第2650地区のインターアクト提唱クラブがホストクラブとなり2日間のプログラムにてインターアクターが一堂に集い、親睦を図り、情報を交換し、お互い刺激しあう場です。お互いが尊重・尊敬しあい「心からの愛情」を育て、この心持を持ってともに奉仕活動ができ、奉仕と国際理解に貢献できる人材をつくります。	11月中旬 （前年実績）	RC大会登録、懇親会費及びIAC並びに顧問大会登録宿泊費 15
	○予備費 その他の活動では例会の開催（年5～6回程）RC地区大会への参加、京都マラソン給水ボランティア参加、他高IACとの交流会、その他行事の参加	随時	2.5
予 算 申 請 総 額			42
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？		(現状で良い) 変更必要
	現在の細則 第9条委員会の任務 第4節奉仕プロジェクト委員会 (f) インターアクト委員会。この委員会は提唱するインターアクトクラブを通じて青少年の指導と育成に努めるものとする。		
委員長	寄本 猛		
副委員長	内藤 葉子		
委員	清水泰博、岡武和暁、高橋一也		

会員増強委員会

長期目標	早期に会員80名回復を目指す。		
年次目標	新会員5名の入会を目指す。		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	増強フォーラムの実施：全会員の理解と協力を呼び掛けるよう、年度の早い時期に実施する。	8月	
	会員候補者のリストアップ：全会員に対して、具体的な会員候補者（有無を含めて）をリストアップをお願いし、候補者の発掘に努める。	通年	
	会員候補者への「訪問」による入会勧奨の実施	通年	5
	予 算 申 請 総 額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	岡武 和暁		
副委員長	柴田 義典		
委員	福留幸一・坂田均・村田好謙・佐々木虚室・安倍秀風		

職業分類表

(2020年7月現在)

索引	職業分類		会員名	会員名
農業・畜産 Agriculture and Forestry Animal Husbandry	警察犬訓練	Police Dog Training		
自動車工業 Automobile Industry	自動車整備	Automobile Adjustment		
	自動車販売	Automobile Dist.	磯田 好計	深海 季生
	タイヤコード製造	Tire Cord Mfg.		
化学工業 Chemical Industry	化学助材	Chemistry Assist Material		
	塗料販売	Paint Dist.	清水 泰博	松下 明史
	建築設計	Architecture	山田幸一郎	
	建築	Building Construction		
	建築材料販売	Building Material Dist.	布施 栄一	
	ビル総合管理	Building Maintenance	佐貫 将一	中川 公孝
	陶磁器原料製造	China Material Mfg.		
	建設機器リース業	Construction Machinery Lease		
	建設資材販売	Construction Material Dist.	鈴木 敏治	
	ディスプレイ	Display	末松 哲夫	
	総合建設業	General Contractor	名筋 淳二	寄本 猛
			藤居 一彦	
	建築内装工事	Interior Improvement		
	建設請負業	Architecture Construction	高橋 一也	
	住宅販売	Housing Sale		
	造園	Landscape Service		
	砥之粉製造	Painting Material Mfg.		
	陶器販売	Pottery Dist.		
	石材業	Stone Cutting		
	土木業	Civil Engineering Industry		
教育 Education	カルチャーセンター	Culture Center		
	児童文化学教育	Education-Child Culture		
	栄養学教育	Education Dietetics		
	経済学教育	Education Economics		
	電子工学教育	Education Electronics		
	美術教育	Education Fine Art		
	家政学教育	Education Home Economics		
	法学教育	Education Law		
	心理学教育	Education-Psychology		
	スポーツ教育	Education-Sporting		

索引	職業分類		会員名	会員名
教育 Education	認可小規模保育事業所	Small-scale authorized childcare center	澤田 敦子	
	高等教育	High School Education		
	幼稚園	Kindergarten	小林 一恵	
	薬学教育	Pharmaceutical Education		
	薬学研究	Pharmaceutical Research		
	大学教育		永井 智亮	
電気工事 ガス Electrical Industry Gas	電気通信工事	Electric Communication Construction		
	電気工事	Electric Construction		
	電気器具製造	Electric Instrument Mfg.		
	電子工業	Electronics		
	高圧ガス	Gas Service		
	電信・電話事業	Telegraph & Telephone Service		
繊維・衣料・被服 雑貨 Fiber Dry Goods Clothing General Merchandise	装身具販売	Accessory Dist.		
	化粧品製造	Cosmetics Goods		
	呉服販売	Dry Goods Dist.		
	雑貨販売	General Merchandise Dist.		
	インテリア・アクセサリ販売	Interior Accessories Dist.		
	着物加工	Kimono Processing	柴田 義典	
	袋物製造卸	Ladies Bag Mfg.		
	レザー製品販売	Leather Art Dist.		
	麻糸製造	Linen Yarn Mfg.		
	ギフトグッズ製造	Memorials & Gifts Dist.		
	絹織物販売	Silk Goods Dist.		
	合成繊維品製造	Synthetic Textile Fiber Goods Mfg.		
	婦人服販売	Women's Clothing Dist.		
	布地販売	Textile Dist.		
金融・保険 Finance Insurance	商業銀行	Banking-Commercial		
	地方銀行	Banking-Local		
	消費者金融	Consumer Finance		
	信用金庫	Credit Association		
	損害保険	Damage Insurance	岡武 和暁	
	生命保険	Insurance-Life		
	短期金融	Short Term Loans		

索引	職業分類		会員名	会員名
施設・団体 Institution Association	ボーイスカウト	Boy Scouts		
	公務員	Civil servant		
	博物館	Natural History Exhibition		
法律及びビジネス サービス Law and Business Service	会計士	Accounting Service		
	民事弁護士	Civil Law Practice	大倉 英士	
	刑事弁護士	Criminal Law Practice		
	商事弁護士	Corporate Law Practice		
	企業法務弁護士	Corporate Lawyer	坂田 均	
	司法書士	Judicial Scrivener		
	行政書士	Public Notary	安澤 英治	
	不動産賃貸業	Proprietary-Renting	川中 丈嗣	
	不動産売買	Real Estate Agency		
	不動産管理	Real Estate Maintenance	稲本 初弥	
	不動産鑑定士	Real Estate Valuation Service		
	土地家屋調査士	Surveying Engineer		
	税理士	Tax Service	小坂 文夫 井川 正隆	
	経営コンサルタント	Tax Consultant		
	人材派遣業	Temporary Office Help Business	川勝 裕之	
機械及び製造 Machinery and Equipment	機械販売	Machinery Dist.		
	非鉄金属製造	Non-Ferrous Metal Mfg.		
	精密機械製造	Precision Machinery Mfg.		
医療・保健 医薬品（化粧品） Medical treatment Health・Medicine	歯科医	Dentistry	中村 弘吉	
	皮膚科医	Dermatologist		
	耳鼻咽喉科医	Ear,Nose and Throat Doctor		
	消化器科医	Gastroenterology Internal		
	産婦人科医	Obstetrics and Gynecology		
	眼科医	Ophthalmology	小山 信一	
	小児科医	Pediatrics		
	薬局	Pharmacy		
	内科医	Physician	赤木 厚	
	放射線科医	Radiologist		
	外科医	Surgeon	小森 直之	
	獣医師	Veterinarian	福留 幸一	
	薬剤師	Pharmacist	池田 敏子	
	鍼灸師	Acupuncture	道端 悠馬	
事務所用品 Office Appliance Equipment and Stationery	事務用品販売	Office Supplies Dist.	上村 承生	

索引	職業分類	会員名	会員名
芸術・美術工芸・ 芸能 Fine Arts Fine and Applied Arts	芸術染色販売	Arts Dyeing and Weaving Dist.	
	美術品商	Arts Goods Ret.	
	金属工芸品卸売	Art Metals Dist.	西村 孝之
	美術陶芸	Art Pottery	
	陶芸	Ceramic Pottery	加藤 丈尋
	陶磁器製造	China Mfg.	
	京人形製造	Kyoto Doll Mfg.	橋本 幸司
	華道	Flower Arrangement	
	古文化財修復	Institute of Aged Art	
	人形販売	Doll Dist.	木村 安輝
	漆器製造	Lacquer Ware Mfg.	井上 武雄
	漆工芸	Lacquer Art	村田 好謙
	楽器販売	Musical Instruments Dist.	
	詩吟	Shigin	安倍 秀風
	茶道	Tea Ceremony	関根 淳子
	茶道具販売	Tea Ceremony Goods Dist.	
	茶道陶芸	Tea Ceremony Goods Pottery	中村 翠嵐
	茶道研究	Tea Ceremony Research	佐々木虚室
	伝統陶芸	Traditional Pottery	
	狂言師	kyogen	茂山忠三郎
食品・菓子 嗜好飲料 Food Confectionery Taste Beverage	酒精飲料	Beverage Alcoholic	
	飲食品販売	Beverage & Food Sale	大木 義秀
	和菓子販売	Confectionery Dist.	
	和菓子製造	Confectionery (Japanese) Mfg.	谷川 博造
	和菓子小売	Confectionery (Japanese) Ret.	
	和菓子材料製造	Confectioner's Supplies (Japanese) Mfg.	中村 吉晴
	洋菓子製造	Confectionery (Western) Mfg.	
	コンビニエンスストア	Convenience Store	
	珍味販売	Dainty Dist.	
	塩干卸	Dried Fish Wholesale	
	食品添加物製造	Food Additives Mfg.	
	水産卸業	Fisheries Wholesale	
	食料乾物販売	Groceries Dist.	
	京漬物製造販売	Kyoto pickles Mfg. & Dist.	
	土産菓子製造	Souvenirs Confectionery Mfg. (Japanese)	
	燃料 Fuel	燃料販売	Fuel Dist.
精油製品販売		Refined Oil Products Dist.	
家具及び備品 Furniture and Furnishing	寝具販売	Bedding Dist.	
	仏具製造	Buddhist Goods Mfg.	
	家具製造	Household Furniture Mfg.	

索引	職業分類		会員名	会員名
印刷・出版・広告 Printing Publishing Advertising Paper Industry	広告業	Advertising Service	郡 正樹	
	図書出版	Book Publishing		
	放送	Broadcasting Service		
	段ボールケース製造	Cardboard Mfg.		
	教育図書出版配布	Educational Books Dist.		
	食品包装資材	Foods Packing Material		
	新聞社	Newspaper		
	肖像写真	Portrait Photography		
	写真機材販売	Photographic Equipment & Supplies Dist.		
	印刷	Printing	江向耕一郎	
	軟包装材販売	Soft Packing Case Dist.		
	IT デザイン	IT Design	青山真由美	
宗教 Religion	仏教	Buddhism	渡邊 恭章	
	神道	Shintoism	吉田 良武	吉田 武雄
観光 リクリエーション サービス業 Sightseeing Recreation Service	美容院	Beauty Parlour		
	百貨店	Department Store		
	クリーニング業	Dry Cleaner	中塚 浩	
	外食産業	Fast Food		
	生花販売	Flower Dist.	井上 正博	
	葬祭業	Funeral Service	松井 信五	
	総合スポーツクラブ	General Sports Club		
	ホテル	Hotel	内藤 葉子	
	旅館	Hotel (Japanese)	村岡 正浩	
	料理旅館	Hotel Restaurant	中西 敏之	
	日本料理	Japanese Restaurant	本田 修造	
	京料理	Kyoto Restaurant		
	喫茶店	Refreshment Parlour		
	レストラン	Restaurant		
	スポーツ用品販売	Sporting Goods Dist.		
	スポーツ用品製造卸	Sporting Goods Mfg.	平野 俊雄	
	スーパーマーケット	Supermarket		
飲食		森田 早苗		
運輸・倉庫 Transport Storage	ガレージ	Garage Service		
	貨物自動車運送	Motor Freight Transportation	竹之内米貴	
	倉庫業	Storage-Merchandise		
	タクシー業	Taxicab Service		
木材工業 Wood Industry	材木販売	Lumber Dist.		

(順不同)

規定審議委員会

長期目標	全会員が深く理解し尊重してロータリーライフを楽しめる会則を作成する		
年次目標	RIや地区からの決定事項を精査・検討し当クラブにとって改正すべきか審議する		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	①定款・細則・内規に対する情報を会員に提供し啓蒙に努める ②ロータリー情報委員会・クラブ戦略策定委員会と連携を密にし規定審議を行う ③各委員会から細則・内規の見直しの要請があれば理事会とともに検討する		
	予算申請総額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
	現状のままで良いのでは		
委員長	中村 弘吉		
副委員長	松井 信五		
委員	清水 泰博・大倉英士		

ロータリー情報委員会

長期目標			
年次目標			
	内 容	活動予定時期	予算(万円)
活動計画	<p>活動方針</p> <p>新会員に対してロータリークラブがどんな団体であり、活動とは、(過去の活動例、等々)の説明。</p> <p>ロータリーのマニュアル資料「今日からのロータリー」をテキストとして使用、理解に務めます。</p> <p>入会後に迎えるクラブの多くの活動の場で、強い人、すなわち、自分自身で考え行動できる人、活発なロータリアンになるよう訴えたい。</p> <p>個性を発揮し、ユニークな明るい会員を目指す会員になるよう指導したい。</p> <p>人間の優しさには、酒類、広さ、深さ、いろいろあると思いますが、ここぞとゆう場面で優しさを発揮できる会員、常に優しさを目指すロータリアンになってもらうよう共に研鑽したい。</p>		
	<p>活動計画</p> <p>新会員に対し、入会前2回のインフォメーションを行います。</p> <p>入会時の為のみのインフォメーションではなしに、入会後も早くクラブに溶け込めるよう、会員との交流の機会を数回作り、会員との懇親の場、意見の交換の機会を考えます。</p> <p>クラブフォーラムの機会を設け、新会員、会員共に研鑽できるような時間を考えています。</p>		
	予 算 申 請 総 額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
	入会后3年以内の退会者が出ないように、会員の忬度を期待しています。		
委員長	谷川 博造		
副委員長	稲本初弥		
委員	西村孝之・小坂文夫・平野俊雄		

会員選考委員会

長期目標			
年次目標			
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	<p>最近の委員会の活動傾向を見ていますと、会員増強だけが、我クラブとしては強調され過ぎているように思います。委員会が手続上の一機関となり果てています。推薦者を信頼することも大切ですが、入会のためのインフォメーションが開催される迄、クラブとして一度も接触することなく書類審査のみの選考で委員会承認として理事会に上げることは、避けたいと思います。したがって少なくとも一度は委員会メンバーが候補者と顔を合わせて、お話を聞く機会を設けたいと思っております。その為に委員会で審議する日程を確保していただきたいです。質も大切ですよ！</p>		
	予算申請総額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	中村 翠嵐		
副委員長	木村 安輝		
委員	西村孝之・名筋淳二		

広報委員会委員会

長期目標	クラブの活動報告を継続して行う		
年次目標	広報を通じてクラブで取り組む活動を皆さんに知ってもらう		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	前年度から継続し、改善する所があれば改善し、ソーシャルメディアからの情報発信はもちろんの事ですがロータリアン一人一人からの情報発信が大事かと思っておりますので、ロータリークラブと言う組織が何をやる所なのかを考える気持ちを引き出す様なきっかけになる働きが出来ればと思っております		
	折角、インターネットSNSサイトであるマイロータリーが稼働してるので、まずは登録し、活用して頂ける様、会員に促す		
	予算申請総額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	村田 好謙		
副委員長	橋本 幸司		
委員	上村承生・中西敏之・永井智亮		

ロータリー財団（資金推進）委員会

長期目標			
年次目標	会員一人あたり\$180寄付をできるように活動		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	例会前の時間を活用して各会員への協力要請を行う	毎週	0
	予 算 申 請 総 額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	井川 正隆		
副委員長	上村 承生		
委員	清水泰博・松下明史・深海季生・江向耕一郎・道端悠馬		

米山記念奨学委員会

長期目標	京都東山ロータリークラブ米山サイト（仮称）を立ち上げる		
年次目標	米山基金目標額の達成（米山功労クラブの継続）		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	奨学生：王文聡君（中国）男性 2年間 奨学期間（2020/4/1～2022/3/31） 京都大学博士課程2年生 ◎来訪時の食事代@4,200円×12回=48,000 ◎夏の納涼/冬の家族会/米山学友会等の出席(30,000円) ◎米山月間スピーチ謝礼（10,000円） カウンセラー：池田 敏子		
	◎例会出席時に会員との交流を図る ◎会員に米山事業について理解を深めてもらう。 特に新入会員に理解してもらう。 ◎王文聡奨学生の指導教授（京都大学：安部武志氏：リチウムイオン電池に係わる研究）に卓話を依頼する。 (30,000円)		
	京都東山RC米山サイト（仮称）を立ち上げ、今までのクラブの伝統や実績などの一覧、米山奨学生達の交流サイトにする。 内容については、業者や会員の意見を聞き、時間をかけて進めていきたい。		
	予 算 申 請 総 額		
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	(変更必要)
	細則第5節（b）の文中の「その目的とする国際理解と親善に協力するために<ロータリー財団と調和を図りつつ>、米山記念・・・」の< >内は不要。 米山財団は、「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」		
委員長	池田 敏子		
副委員長	安澤 英治		
委員	井上武雄・中村吉晴		

京都マラソン委員会

長期目標	京都マラソンのボランティア活動の継続。		
年次目標	ロータリアン精神を次代へ。		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都マラソンのボランティア活動の継続。 ・ 当日までの準備説明会の参加。 	令和2年8月	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者の選定・調整。 	令和2年10月	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会当日の運営。 ・ 打ち上げ懇親会の設営。 	令和3年2月	10万円
	予算申請総額		10万円
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか	現状で良い	変更必要
委員長	中西 敏之		
副委員長	加藤 丈尋		
委員	橋本幸司・井川正隆・関根淳子・松下明史・藤居一彦		

クラブ戦略策定委員会

長期目標	クラブ独自文化の創造と		
年次目標	財団、米山、ニコニコ各目標金額、会員増強数目標の達成		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	会員増強の啓蒙、および「できるまでやり抜く会議」開催	通年	15
	例会の充実、出席率の向上のための研修	通年	5
	委員会活動の継続性確保のための研修	通年	5
	予算申請総額		25
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	
委員長	坂田 均		
副委員長	稲本 初弥		
委員	中村翠嵐・平野俊雄・吉田武雄・小坂文夫・本田修造・布施栄一・村岡正浩		

財団補助金委員会

長期目標	ロータリー財団補助金を利用するためのノウハウを得ること		
年次目標	補助金の申請・受諾		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	ロータリー財団の補助金を活用するための、申請、地区担当者との連絡・調整、報告等の実施（予定）	2020-22年度	0
	予算申請総額		0
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
	備考（細則）：この委員会は、クラブ会員に国際理解と親善の促進という、ロータリー財団の目標達成に各自が身をもって協力できる方法を教え、財団に関する情報を広め、諸種の財団プログラムに対するクラブ・レベルでの協力を奨励することにより、財団の目的を促進するものとする。		
委員長	山田 幸一郎		
副委員長	永井 智亮		
委員	小森直之・青山真由美・安倍秀風・赤木厚		

55周年準備委員会

長期目標	55周年に向けて、2ヶ年計画を作成する		
年次目標	55周年委員会を立ち上げる準備を行う		
活動計画	内 容	活動予定時期	予算(万円)
	55周年委員会のメンバーの決定、並びに実行委員長の決定を今年度中に行う		
	55周年にあたり、どのような事業が良いのかを検討する		
	予 算 申 請 総 額		0
その他	委員会細則の定義・任務は現状のままで良いかどうか？	現状で良い	変更必要
委員長	小森 直之		
副委員長	福留 幸一		
委員	松井信伍・吉田武雄・布施栄一		

会 員 名 簿

氏名	生年月日	部門 ◎は委員長	職業分類 / 役職
安倍 秀風	1986. 6. 28 (昭61)	◎青少年奉仕 委員長 (理事) ・奉仕プロジェクト 副委員長 ・会員増強 ・ロータリー財団補助金	詩吟 (神心流尚道館 家元)
赤木 厚	1964. 8. 4 (昭39)	・副幹事 ・親睦 ・職業奉仕 ・ロータリー財団補助金	内科医 (京都東山老年サナトリウム院長)
青山 真由美	1965. 1. 7 (昭40)	◎社会奉仕 委員長 (理事) ・奉仕プロジェクト ・ロータリー財団補助金	IT デザイン (㈱BPI 代表取締役)
江向 耕一郎	1947. 10. 31 (昭22)	・副S. A. A. ・親睦 ・社会奉仕 ・ロータリー財団	印刷 (都スクリーン(株) 代表取締役)
藤居 一彦	1958. 4. 2 (昭33)	・副SAA ・親睦 ・社会奉仕 ・京都マラソン	総合建設業 (㈱藤居工務店 代表取締役)
深海 季生	1968. 4. 24 (昭43)	◎会報・記録 委員長 ・青少年奉仕 副委員長 ・クラブ管理運営 ・ロータリー財団	自動車販売 (㈱オートワールド 代表取締役)
福留 幸一	1974. 8. 13 (昭49)	◎奉仕プロジェクト 委員長 (理事) ・55周年準備 副委員長 ・社会奉仕 ・会員増強	獣医師 (オリーブ動物医療センターグループ 代表取締役 センター長)
布施 栄一	1948. 6. 28 (昭23)	◎会長エレクト (理事・役員) ・副会長 (理事) ・国際奉仕 ・クラブ戦略策定 ・55周年準備	建築材料販売 (森政産業㈱ 取締役会長)
橋本 幸司	1977. 12. 1 (昭52)	・広報・雑誌 副委員長 ・職業奉仕 ・京都マラソン	京人形製造 (橋本人形店 代表)
平野 俊雄	1960. 10. 13 (昭35)	・クラブ管理運営 副委員長 ・社会奉仕 ・ロータリー情報 ・クラブ戦略策定	スポーツ用品 製造卸 (㈱ルーツゴルフ 代表取締役)
本田 修造	1952. 8. 28 (昭27)	◎会長 (理事・役員) ・クラブ戦略策定	レストラン (㈱木や 代表取締役)

氏名	生年月日	部門 ◎は委員長	職業分類 / 役職
井川 正隆	1974. 3. 22 (昭49)	◎ロータリー財団 委員長 ・職業奉仕 ・京都マラソン	税理士 (井川正隆税理士事務所 所長)
池田 敏子	1946. 10. 20 (昭21)	◎米山記念奨学 委員長 ・親睦 ・職業奉仕	薬剤師
稲本 初弥	1936. 9. 11 (昭11)	・ロータリー情報 副委員長 ・クラブ戦略策定 副委員長 ・職業奉仕	不動産管理 (㈱大和工芸 取締役会長)
井上 正博	1968. 9. 27 (昭43)	◎親睦 委員長 ・クラブ管理運営 ・職業奉仕	生花販売 (㈱銀花園 専務取締役)
井上 武雄	1939. 10. 24 (昭14)	・姉妹クラブ ・職業奉仕 ・米山記念奨学	漆器製造 (㈱井助商店 代表取締役)
磯田 好計	1935. 8. 22 (昭10)	・職業奉仕	自動車販売 (㈱ホンダ京都 会長)
上村 承生	1959. 3. 20 (昭34)	・ロータリー財団 副委員長 ・青少年奉仕 ・広報・雑誌	事務用品販売 (㈱カミムラ 代表取締役)
加藤 丈尋	1968. 2. 2 (昭43)	・京都マラソン 副委員長 ・親睦活動 ・ニコニコ箱 ・国際奉仕	陶芸 (㈱丈夫窯 代表取締役)
川勝 裕之	1980. 6. 28 (昭55)	・プログラム ・姉妹クラブ ・青少年奉仕	人材派遣業 (㈱ヒロ・スタッフエージェンシー 代表取締役)
川中 丈嗣	1945. 5. 11 (昭20)	・クラブ奉仕・出席 ・社会奉仕	不動産賃貸業 (有)川長商建 代表取締役)
木村 安輝	1942. 1. 11 (昭17)	・会員選考 副委員長 ・国際奉仕	人形販売 (㈱木村桜土堂 代表取締役社長)

氏名	生年月日	部門 ◎は委員長	職業分類 / 役職
小林 一恵	1935. 2. 16 (昭10)	・クラブ奉仕・出席 ・職業奉仕	幼稚園 (学校法人二葉学園 理事長・学園長 洛東幼稚園・ふたば幼稚園 学園長)
小森 直之	1960. 7. 6 (昭35)	◎クラブ管理運営 委員長 (理事) ◎55周年準備 委員長 ・国際奉仕 ・ロータリー財団補助金	外科医 (医療法人社団恵仁会 なぎ辻病院 理事長)
郡 正樹	1969. 11. 17 (昭44)	◎姉妹クラブ 委員長 ・親睦 ・職業奉仕 ・クラブ管理運営	広告業 (アサヒ宣伝㈱ 代表取締役)
小坂 文夫	1945. 3. 5 (昭20)	・直前会長 (理事) ・国際奉仕 ・ロータリー情報 ・クラブ戦略策定	税理士 (あおい税理士法人 代表社員)
小山 信一	1937. 9. 18 (昭12)	・国際奉仕	眼科医
松井 信五	1948. 3. 27 (昭23)	◎職業奉仕 委員長 ・規定審議 副委員長 ・奉仕プロジェクト ・55周年準備	葬祭業 (㈱公益社 取締役・会長 ㈱公益サービスセンター 代表取締役社長 京都厚礼自動車㈱ 代表取締役社長)
道端 悠馬	1992. 12. 12 (平4)	・親睦 ・青少年奉仕 ・ロータリー財団	鍼灸 (悠鍼灸院 院長)
森田 早苗	1975. 7. 16 (昭50)	・ニコニコ箱 副委員長 ・親睦 ・青少年奉仕	飲食 (Gion華 代表)
村岡 正浩	1968. 1. 19 (昭43)	◎幹事 (理事・役員) ・クラブ戦略策定	旅館 (合資会社 晴鴨楼 代表社員)
村田 好謙	1956. 8. 30 (昭31)	◎広報・雑誌 委員長 (理事・役員) ・国際奉仕 ・会員増強	漆工芸 (好謙漆工房 主宰者)
永井 智亮	1957. 12. 1 (昭32)	・国際奉仕 副委員長 ・親睦 ・広報・雑誌 ・ロータリー財団補助金	大学教育 (同志社大学法学部教授)

氏名	生年月日	部門 ◎は委員長	職業分類 / 役職
内藤 葉子	1966. 7. 16 (昭41)	<ul style="list-style-type: none"> ・副幹事 ・インターアクト 副委員長 ・親睦 	ホテル (㈱近鉄・都ホテルズ ウェスティン都ホテル京都 客室部長)
中川 公孝	1970. 4. 23 (昭45)	◎プログラム 委員長 <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ管理運営 ・青少年奉仕 	ビル総合管理 (㈱京コーポレーション代表取締役)
中村 弘吉	1946. 9. 6 (昭21)	◎規定審議 委員長 <ul style="list-style-type: none"> ・職業奉仕 	歯科医 (中村歯科医院 院長)
中村 翠嵐	1942. 12. 30 (昭17)	◎会員選考 委員長 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年奉仕 ・クラブ戦略策定 	茶道陶芸 (翠嵐工房 代表 陶芸家)
中村 吉晴	1968. 5. 21 (昭43)	◎S. A. A. (役員) <ul style="list-style-type: none"> ・社会奉仕 ・米山記念奨学 	和菓子材料製造 (中村製館所 社長)
中西 敏之	1977. 7. 31 (昭52)	◎京都マラソン 委員長 <ul style="list-style-type: none"> ・親睦 ・インターアクト ・広報・雑誌 	料理旅館 (㈱八千代 専務)
中塚 浩	1961. 3. 28 (昭36)	<ul style="list-style-type: none"> ・副会計 ・クラブ奉仕・出席 副委員長 ・会報・記録 ・社会奉仕 	クリーニング業 (㈱京都カネヨシ 代表取締役)
名筋 淳二	1952. 3. 13 (昭27)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会奉仕 ・会員選考 ・会計監査 	総合建設業 (豊栄工業㈱ 代表取締役)
西村 孝之	1947. 2. 1 (昭22)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年奉仕 ・会員選考 ・ロータリー情報 	金属工芸品卸売 ((有)西村健一商店代表取締役社長)
岡武 和暁	1967. 5. 12 (昭42)	◎会員増強 委員会 (理事) <ul style="list-style-type: none"> ・ニコニコ箱 ・インターアクト ・<地区インターアクト委員会> 	損害保険 ((有)オー・エス・エス 代表取締役)

氏 名	生年月日	部 門 ◎は委員長	職 業 分 類 / 役 職
大木 義秀	1953. 7. 28 (昭28)	・社会奉仕	飲食品販売 (株) Seven day's 会長
大倉 英士	1969. 11. 24 (昭44)	・副 S. A. A ・社会奉仕 副委員長 ・親睦 ・規定審議	民事弁護士 (中京法律事務所 代表弁護士)
坂田 均	1953. 1. 22 (昭28)	◎クラブ戦略策定 委員長 (理事) ・国際奉仕 ・会員増強	企業法務弁護士 (御池総合法律事務所 パートナー弁護士)
佐貫 将一	1943. 10. 11 (昭18)	・プログラム ・青少年奉仕	ビル総合管理 (㈱コーエーピービーエム 代表取締役社長)
佐々木 虚室	1964. 7. 27 (昭39)	・会報・記録 ・職業奉仕 ・会員増強	茶道陶芸 (㈱松楽 代表取締役)
澤田 敦子	1967. 7. 5 (昭42)	◎ニコニコ箱 委員長 ・社会奉仕 ・クラブ管理運営	認可小規模 保育事業所 (㈱Life youth・ほほえみ保育園 代表取締役)
関根 淳子	1946. 4. 9 (昭21)	・プログラム ・社会奉仕 ・京都マラソン	茶道 (平安女学院大学 池坊短期大学 茶道講師)
柴田 義典	1956. 11. 15 (昭31)	◎会員増強 副委員長 ・会報・記録 ・青少年奉仕	着物加工 (㈱京都キモノ・サービス 代表取締役)
茂山 忠三郎	1982. 8. 20 (昭57)	・副 S. A. A. ・親睦 副委員長 ・国際奉仕	狂言師 (忠三郎狂言会 当主)
清水 泰博	1956. 12. 9 (昭31)	・ニコニコ箱 ・インターアクト ・規定審議	塗料販売 (㈱美研 代表取締役社長)
末松 哲夫	1943. 8. 26 (昭18)	・青少年奉仕	ディスプレイ (京都樹脂㈱ 代表取締役社長)

氏名	生年月日	部門 ◎は委員長	職業分類 / 役職
鈴木 敏治	1933. 8. 27 (昭8)	・姉妹クラブ ・職業奉仕	建設資材販売 (近畿プレコン㈱ 取締役会長)
高橋 一也	1986. 12. 11 (昭61)	・副幹事 ・姉妹クラブ 副委員長 ・インターアクト ・親睦	建設請負業 (㈱高橋瓦店 取締役)
竹之内 米貴	1968. 3. 27 (昭43)	◎会計 (役員) ・国際奉仕	貨物自動車運送 (竹之内運送㈱ 代表取締役)
谷川 博造	1939. 2. 26 (昭14)	◎ロータリー情報 委員長 ・青少年奉仕	和菓子製造 (㈱五建外良屋 代表取締役会長)
渡邊 恭章	1962. 12. 30 (昭37)	・プログラム 副委員長 ・ニコニコ箱 ・社会奉仕	仏教 (総本山 御寺 泉涌寺 執事・教学部長)
山田 幸一郎	1969. 4. 7 (昭44)	◎国際奉仕 委員長 (理事) ◎ロータリー財団補助金 委員長 ・奉仕プロジェクト	建築設計 (㈱CAPS 代表取締役)
安澤 英治	1949. 8. 3 (昭24)	・米山記念奨学 副委員長 ・姉妹クラブ ・国際奉仕	特定行政書士 (安澤行政書士事務所 共同代表)
寄本 猛	1958. 10. 13 (昭33)	◎インターアクト 委員長 ・会報・記録 副委員長 ・クラブ奉仕・出席	総合建設業 (㈱城南組 代表取締役)
吉田 武雄	1958. 4. 26 (昭33)	◎クラブ奉仕・出席 委員長 (理事) ・クラブ管理運営 ・国際奉仕 ・55周年準備 ・クラブ戦略策定	神道 (豊国神社 代表役員 官司)
吉田 良武	1931. 4. 1 (昭6)		神道 (豊国神社 名誉官司)